

教職員研修計画 2026



12月暫定版
(3月中旬に確定版を送付)



岐阜県総合教育センター
Gifu Prefectural General Education Center



作成中

3月の確定版にて
掲載予定です





1 研修コンセプト



岐阜県教育を通して「目指す人間像」

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人

岐阜県が求める教師像

- 児童生徒を一人の人間として尊重し、あたたかいまなざしで寄り添う教師
- ◎ 誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師【**高い倫理観・使命感**】
 - ◎ 指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師【**確かな専門性**】
 - ◎ 幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師【**学び続ける向上心**】



目指す姿

自ら学び続ける教職員

研修の基本方針

指標に基づき、教職員が自らキャリアアップを図る研修の充実
－ 岐阜県「教員のキャリアステージ」における資質の向上に関する**指標と研修履歴の活用** －

研修に関する重点

- ①新たな研修プログラムによる**自己課題の明確化**と**主体性の向上**
- ②今日的な教育課題に関する講座の充実による**対応力の向上**
- ③個別最適な学びと協働的な学びによる**実践的指導力の向上**



2 教職員研修計画2026の主な構成

- 「岐阜県『教員のキャリアステージ』における資質の向上に関する指標」及び「第4次岐阜県教育振興基本計画」に基づいた研修体系となっています。
- 「教育公務員特例法及び教育職員免許法の一部を改正する法律（令和4年法律第40号）」を受けて、指標に加え、「研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励について【岐阜県教育委員会版】」を踏まえた内容となっています。
- PDCAサイクルで各種研修の改善を図り、新たな研修観に基づいた研修の充実を図っています。
- 今日的な教育課題への対応力を高めるため、喫緊の課題や、「令和の日本型学校教育」の構築を目指した教育に関する講座の充実を図っています。
- 日々の実践につながる指導力の向上を図るため、ねらいや内容に適した個別最適な学びと協働的な学びによる研修を実施するとともに、校内外における日常的な自らの学びを支援します。



3 令和8年度研修体系図

※ 講座番号は、6桁中の上4桁を表示

方針と重点		【目指す姿】	自ら学び続ける教職員				
		【研修の基本方針】	指標に基づき、教職員が自らキャリアアップを図る研修の充実 ー岐阜県「教員のキャリアステージ」における資質の向上に関する 指標と研修履歴の活用 ー				
		【研修に関する重点】	① 新たな研修プログラムによる 自己課題の明確化と主体性の向上 ② 今日的な教育課題に関する講座の充実による 対応力の向上 ③ 個別最適な学びと協働的な学びによる 実践的指導力の向上				
岐阜県教員の キャリアステージ		基礎形成期	資質向上期		資質充実期		資質貢献期
		意欲的に実践し、 教職の基礎を固める。	組織の中核として、専門性を高め、推進力を 発揮する。		活力ある学校運営を 企画・調整・実践し、 リーダーシップを発揮 する。		学校管理や他の教員 等への指導を行い、広い 視野で組織的な運営 を行う。
基本研修	【講座番号】 1001-1039 経験年数に応じて、 必要な資質能力の 向上を図る。	経年研修				職務研修	
		新規採用研修 初任者研修	新任学校司書研修 事務職員研修 養護助教諭研修 常勤講師研修	基礎形成研修 (2～5年目)	6年目研修 (7～12年目) 資質向上研修 中級教諭等	校長研修、新任校長研修 新任副校長研修、新任教頭研修 新任部主事研修 新任主幹教諭研修 新任指導教諭研修 新任3主任研修、研修主事研修	
	【講座番号】 1101-1130 職務に応じた研修 や学校全体で担当者 への研修を行い、各校 の課題への対応 力の向上を図る。	県立学校ICT活用担当者研修 県立学校情報管理担当者研修、県立学校はじめての情報管理担当者研修 特別支援学級・言語通級指導教室・特別支援学校新任担当教員研修 特別支援学校介護員・介護専門職・寄宿舎指導員研修 市町村立小中学校等事務職員主任・主査・課長補佐研修 学校司書エリアマネージャー研修、事例を通して学びはじめ事案対応					
選択研修	【講座番号】 2000番台 教科、領域等の指導に 必要な資質能力の 向上を図る。	重点講話 2001-2005 ①DX・情報社会 ②総合的な学習(探究)の時間 ③人権教育 ④特別支援教育 ⑤非認知能力の育成 ※ 経験年数・校種など幅広い教員を対象とし、今日的な教育課題に焦点を当てた研修。校内研修でも活用可！					
		スクールリーダーアラカルト研修 2011-2018 ※ 管理職等のスクールリーダーに必要な資質能力向上を目指した研修。リスクマネジメント、業務改善、生徒指導、人材育成、教育課程、ICT活用、危機管理・わいせつ対応、学校マネジメント 等					
		学習指導 2101-2175		※ 学習指導、評価、教科等の専門性や指導力向上に関する研修。幼児教育、ステージ アップ講座、教科指導基礎力向上講座、授業改善講座、道徳教育、総合的な学習(探究)の時間他			
		生徒指導 2201-2215		※ 生徒指導、教育相談、特別活動、キャリア教育等に関する研修。学級・ホームルーム 経営、教育相談基礎・実践、外国人児童生徒への指導力向上、国際理解教育 他			
		経営・分掌 2301-2321		※ カリキュラム・マネジメント、人権教育、危機管理等に関する研修。メンタリング、 ファシリテーション、コーチング、防災教育スペシャリスト養成、地域学校協働活動 他			
		特別な配慮や支援を必要とする 幼児児童生徒への対応 2401-2423		※ 特別な教育的ニーズのある幼児児童生徒への支援に関する研修。ユニバーサルデザイン、 発達障がいのある幼児児童生徒への支援、重複障がい学級の指導、個別的教育 支援計画の作成・活用、通級指導 他			
		ICTや情報・教育 データの利活用 2501-2515		※ DXによる教育の情報化の推進やICT活用に関する研修。ICT活用実践、生成AIの教育に おける活用、著作権、情報モラル、小学校プログラミング、動画編集 他			
		2601 育児休業からの復帰支援のための研修					
連携・各課	【講座番号】 3000番台 4000番台 課題に応じて、資質能力の 向上を図る。	3001-3003 スクールリーダー養成研修(岐阜大学教職大学院との連携) 3101-3108 県美術館、県博物館等の文化施設での体験型研修 41** 高校教育課、42** 特別支援教育課、43** 体育健康課、44** 学校安全課					
その他		□【派遣研修】国・県・民間・大学等派遣研修、国外大学等プログラム □ OJT ※ 校内研修活性化の支援を行います。 □ 自ら学び続ける教職員研修支援事業 ※ 校内外で学び続ける自主的な研究や活動に対して助成を行います。					



4 校長及び教員としての資質の向上に関する指標

校長(管理職)の指標

改訂版

項 目	指 標	求められる資質や能力等の具体例	関係法令等
経営ビジョン	○確かな教育理念と経営ビジョンを持ち、保護者・地域に信頼される学校経営ができる。	<div> <div>○憲法および教育基本法の理念に基づき、教育の目的の実現のために、組織の経営責任者として、使命感と責任感、子どもへの深い愛情や教職員への敬意をもって学校経営にあたることができる。</div> <div>○国及び県(及び市町村)の教育振興基本計画や教育方針等を踏まえ、社会に求められる教育の変化を見据え、学校の教育目標の設定とその具現のための学校経営ビジョンを教職員や児童生徒に具体的に示すことができる。</div> <div>○学校運営協議会制度や学校評議員制度を活用し、学校運営に保護者や地域の声を反映させるとともに、学校経営計画や自校評価、学校関係者評価等の公表により学校の説明責任を果たし、保護者や地域と信頼関係を築くことができる。</div> <div>○常に自ら研究と修養に励み、管理職としての資質・能力を磨くとともに、社会の変化や国・県(及び市町村)の動向に注視しながら学校経営に必要な知識と見識を高め、組織の長としての自覚を持ち、責任を持って学校経営に取り組むことができる。</div> </div>	<div> <div>○教育基本法</div> <div>○学校教育法</div> <div>○学習指導要領</div> <div>○教育振興基本計画</div> <div>○地方教育行政の組織及び運営に関する法律</div> </div>
1 労務管理	○「子どものために」という教職員の熱意と労務管理を両立し、働きがいのある職場をつくり出すことができる。	<div> <div>○労働安全衛生法(労働基準法)に基づき、産業医との連携のもと、常に教職員の正確な勤務時間の管理と心身の健康に配慮しながら、過重な業務や心理的な負担のないよう、適切な労務管理を行うことができる。</div> <div>○「チーム学校」として効果的・効率的な業務遂行のための基本方針を明示し、業務の仕分けや平準化、行事の精選やスリム化、組織の見直しや再編等、教職員の働き方改革のためのマネジメントができる。</div> <div>○職場環境を悪化させるハラスメントについて、法令に従い、雇用管理上の措置義務を果たし、ハラスメントを許さない姿勢を明確に示すとともに、職員間のコミュニケーションを大切にして、風通しの良い職場環境をつくることができる。</div> </div>	<div> <div>○労働基準法</div> <div>○労働安全衛生法</div> <div>○労働施策総合推進法</div> <div>○男女雇用機会均等法</div> </div>
2 人材育成 <small>組織マネジメント</small>	○職員に対する温かさを持ち、キャリアデザインを共有して適切に指導するなど、人材を育成することができる。	<div> <div>○組織の長として人材育成の責務を自覚し、定期的な面談等を通して、教職員一人一人の強みやキャリアステージに応じた課題を明確にしながら、公正かつ厳正な人事評価とキャリアアップに資する適切な指導・助言を行うことができる。</div> <div>○職員集団の年齢構成も踏まえ、「仕事が人を育てる」ことを意識しながら、個々の職員の能力や適性を十分に発揮させ、組織の対応力を向上させる校務分掌の編制や主任等の任命、研修派遣や人事異動等、組織マネジメントの長としての責任を果たすことができる。</div> <div>○主任や中堅教諭等の適切な人材をメンターとした OJT(現場内訓練)や校内研修を実施し、人材育成のための精神的なサポートができる組織を構築することができる。</div> </div>	<div> <div>○地方公務員法</div> <div>○教育公務員特例法</div> </div>
3 教育課程・学力向上 <small>カリキュラムマネジメント</small>	○学力向上に関する具体策の成果を常に検証し、教育課程の改善と授業についての確かな指導ができる。	<div> <div>○新学習指導要領の趣旨を踏まえ、「社会に開かれた教育課程」の実現をめざし、新しい時代を生きる子どもたちに必要な力(「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力」、「学びに向かう力、人間性」)を明確にした上で、教科横断的な視点に立って、児童生徒の心身の発達段階や特性および学校や地域の実態を考慮しながら、適切な教育課程を編成することができる。</div> <div>○教育課程の実施においては、教職員が相互に連携しながら、学校の特色を生かしたより質の高い教育を実践できるよう指導・助言するとともに、PDCA サイクルを機能させ、組織的かつ計画的に学校の教育活動の質の向上を図ることができる。</div> <div>○Society 5.0 の時代を見据え、ICT の積極的な活用により学習効果を高めるとともに、児童生徒1人1台端末の学習環境において、新しい技術や発想を取り入れた授業改善に取り組み、学びの個別最適化を進めることができる。</div> </div>	<div> <div>○学校教育法</div> <div>○学校教育法施行規則</div> <div>○学習指導要領</div> <div>○学校教育の情報化の推進に関する法律</div> </div>
4 生徒指導	○いじめや不登校等、生徒指導上の諸問題に対し、関係機関と連携し、リーダーシップを発揮して組織的に解決を図ることができる。	<div> <div>○生徒指導上の諸問題に対して、自らリーダーシップを発揮して、保護者及び関係諸機関と連携を図りながら、未然防止・早期発見・早期対応に努めて問題の解決を図るとともに、指導の過程を通して生徒の成長と教職員の指導力の向上を図ることができる。</div> <div>○特にいじめの対応については、いじめ防止対策推進法、学校いじめ防止基本方針の趣旨を十分に踏まえ、法令等に則り、正確な事実の把握と情報の共有、保護者との連携、的確な判断と迅速で組織的な対応を自ら陣頭指揮し、解決後も継続的な見守りや支援を行うことができる。また、「特別の教科道徳」の導入の趣旨を踏まえ、考え議論する「道徳」への質的転換を図り、いじめの防止に積極的に関わろうとする児童生徒や教職員を育てることができる。</div> <div>○教職員と児童生徒の間で日常的な信頼関係が構築できるよう、生徒指導の状況や児童生徒の実態について十分に把握するとともに、児童生徒に関する情報共有が管理職まで確実になされ、校内組織が十分に機能できるよう、校内体制を整備することができる。</div> <div>○人権感覚を磨き、各種法令及び指針等に則り、少数者や特別な配慮を必要とする児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育相談や支援を推進するための校内体制を整備することができる。</div> </div>	<div> <div>○いじめ防止対策推進法</div> <div>○障害者差別解消法</div> <div>○義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会均等の確保に関する法律</div> </div>
5 服務規律・危機管理 <small>(リスクマネジメント)</small>	○服務規律やコンプライアンスをはじめ、危機管理に対する高い見識と行動力がある。	<div> <div>○服務の管理監督責任者として、常に教育公務員としての使命感や倫理観に関する自覚を促し、法令遵守と不祥事(体罰や児童生徒との不適切な関係等、信用失墜行為)の未然防止に努めるとともに、事案発生時には、法令に従い、関係諸機関と連携を図り、児童生徒の安心安全を最優先に迅速に対応することができる。</div> <div>○個人情報保護、公文書管理、公金管理等の最高責任者として、職員の危機管理意識を高め、関係法令を踏まえた適切な執行管理及び諸帳簿管理を徹底するとともに、問題発生時に法令に従い、速やかな報告及び事後対応等の適切な対処ができる。</div> <div>○学校保健安全法の趣旨を踏まえ、児童生徒の命を守り切ることを第一に、校舎内外の学校施設の修繕や安全管理を徹底するとともに、学校の立地する地域の実情や児童生徒の実態を踏まえ、実効性のある防災計画・避難計画及び危機管理マニュアルを策定することができる。</div> <div>○学校事故や感染症等の発生に対し、常に最悪の事態を想定しながら、保護者や関係諸機関(警察、消防、病院、教育委員会、司法、児童相談所、保健所等)とも連携し、応急処置や避難行動等、対応しうる最善策を判断し、迅速な指示を行うことができる。</div> </div>	<div> <div>○学校教育法</div> <div>○地方公務員特例法</div> <div>○教育職員免許法</div> <div>○学校保健安全法</div> </div>
6 家庭・地域との連携	○家庭や地域と積極的に連携し、人的資源の活用等により、ふるさとへの誇りと愛着を培う魅力ある学校経営ができる。	<div> <div>○児童生徒の健全な育成を願う保護者や地域社会と、よりよい学校教育を通してよりよい社会を創るという目標を共有しながら、学校の教育活動について情報の共有と連携を図り、地域活性化の核としての学校の役割を果たすことができる。</div> <div>○地域の産業・経済界、行政、その他関係諸機関と連携し、地域の魅力ある人材や教育資源を活用し、地域の課題解決に協働して取り組むなど、「社会に開かれた教育課程」の実現と「ふるさと教育」の推進に取り組み、魅力ある学校づくりを行うことができる。</div> </div>	<div> <div>○教育基本法</div> <div>○学校教育法</div> <div>○地方教育行政の組織及び運営に関する法律</div> </div>



～目指す人間像～

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人

～岐阜県が求める教師像～

- ◎ 幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師（学び続ける向上心）
- ◎ 誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師（高い倫理観・使命感）
- ◎ 指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師（確かな専門性）

		スタートライン	【基礎形成期】	【資質向上期】	【資質充実期】	【資質貢献期】
			意欲的に保育実践や集団づくりに取り組み、教職の基礎を固める。	園の中核として実践を積み上げ、専門性を高め、推進力を発揮する。	活力ある園運営を企画・調整・実践し、リーダーシップを発揮する。	園の管理や同僚への指導を行い、広い視野で組織的な運営を行う。
保育	保育構想	幼稚園教育要領における、健康、人間関係、環境、言葉、表現の各領域に関するねらい、内容、内容の取扱い等について、総合的・一体的に扱うものであることを理解している。	幼稚園教育要領のねらいや内容、内容の取扱い等を踏まえ、幼児一人一人への願いを明確にした指導計画を作成することができる。	小学校への円滑な接続を見通して、発達課題を踏まえて指導計画を作成することができる。	自園の課題、幼稚園教育要領の趣旨を踏まえた指導計画を作成し、他の教員に広めていくことができる。	幼稚園教育要領の趣旨を踏まえ自園の課題の解決に努め、日常的な保育の改善に向けて研究体制を整えることができる。
	保育実践		各領域のねらい・内容を含めた総合的・一体的な保育となるよう環境の構成を適切に行うことができる。	各領域のねらいとその特性を理解し、幼児一人一人が健やかに成長するよう指導・援助を行うことができる。	各領域等を総合的・一体的に扱う保育のモデルを示すなど、保育実践のリーダーとして指導方法を積極的に他の教員に広めていくことができる。	自園の課題を踏まえ人格形成の基礎を培う実践について、他の教員に伝えたり、適切に助言を行ったりすることができる。
	評価改善		指導計画に基づいて幼児一人一人の活動の様子を見届け、長期及び短期の指導に生かすことができる。	保育の評価を適切に行い、継続的な保育の改善を行うとともに、各領域の特性に応じた指導力の向上に努めることができる。	自園の保育力向上に向けた取組の課題を明らかにし、指導計画等の改善を行うことができる。	他の教員に対して、保育実践の評価を生かした指導改善について、適切に助言を行うことができる。
教育環境の創造	幼児理解	幼児と共に活動する楽しさや喜びを経験し、幼児理解の重要性について理解している。	進んで声をかけ、共に活動をする中で、幼児一人一人のよさや課題を客観的かつ共感的に把握することができる。	幼児の言動とその背景にある思いを把握し、共感的に理解した上で、個に応じた指導を行うことができる。	様々な情報に基づいて幼児一人一人を多面的・多角的に捉え、個性を生かす指導を行うことができる。	継続的に幼児の言動を見届け、価値付ける指導を行ったり、幼児の捉え方について助言を行ったりすることができる。
	生活の展開	環境構成の意味、保育の展開等に関する基本的な事項や指導方法等について理解している。	問題等を早期に発見し、関係職員に相談して迅速に対応することができる。	関係職員と共に幼児の状況を共有し、適切な指導方法を判断して対応することができる。	関係職員や保護者等と協力して、幼児の状況を共有し、組織を生かして指導方法を判断し迅速に対応することができる。	幼児に対する指導を組織的・計画的に実践できるように、体制を整えるとともに問題の未然防止の取組を実践することができる。
	発達の課題	クラス・園・家庭・地域が一体となって、幼児を育むことを理解している。	幼児一人一人の発達の課題に応じた基本的な生活習慣の指導を行うことができる。	その年齢の発達の課題に応じた生活が展開できるなど、自己有用感が育まれるような指導を行うことができる。	幼児の多様な発達の課題を明確にし、それに対応する方策を提案し、園の実践の基盤となって実践することができる。	幼児の多様な発達の課題に対する方策を明確にも、モデルとなる実践を行うとともに、指導内容の改善に向けて助言を行うことができる。
経営・分掌	学級・学年・園経営	教員の職務内容や園組織等について理解している。 危機管理の重要性や組織マネジメントに関する基本的な事項等について理解している。	担当する分掌の役割を理解し、責任をもって行うことができる。	担当する分掌に軸足を置きながら、園全体も意識して、課題を改善しながら分掌を果たすことができる。	自園の分掌全般に関して理解を深め、組織を生かしながら各分掌を推進することができる。	自園の教育目標実現に向けて、園の組織間の連絡・調整を行うとともに若手教員の育成をすることができる。
	連携・協働		他の教員等のよさに学び、相談・協力することができるとともに、保護者との連絡を密にし、望ましい関係を築くことができる。	組織の一員として、他の教員等と協働したり分担したりしながら、協力して取り組むことができる。	他の教員等の取組状況を把握し、連絡・調整をし、それぞれの専門性を生かしながら組織的に諸課題に対応することができる。	広い視野をもち、関係機関や保護者・地域等と連携し、園における働き方改革に資するよう効果的に諸課題に対応することができる。
	危機管理		幼児の安全や個人情報の重要性を理解し、「報告・連絡・相談」を大切にしている行動することができる。	事故等の発生時や未然防止について、場面に応じて迅速に行動することができる。	関係機関や保護者・地域等と連携し、事故等の未然防止や発生時における迅速な対応を行うことができる。	自園を取り巻く環境について、家庭・地域・関係機関との協力体制を整えるとともに、適切に対応することができる。
特別な配慮や支援を必要とする幼児への対応		特別な配慮や支援を必要とする幼児について、合理的配慮の提供や組織的な対応の必要性を理解している。	個別的教育支援計画や個別の指導計画等を基に、一人一人の障がいの特性や教育的ニーズ等を把握し、ユニバーサルデザインの保育に生かすことができる。	個別的教育支援計画や個別の指導計画等を定期的に見直ししながら、一人一人の個性を生かした学びの実現のために工夫改善を行うことができる。	全園的な支援の充実に向け、個別的教育支援計画や個別の指導計画等の活用を推進し、組織的・継続的な支援のために主体的に働きかけることができる。	幼児児童生徒への一貫した教育支援を目指し、特別支援教育コーディネーターとともに保護者や地域、関係機関と連携した支援体制の構築を推進することができる。
ICTや情報・教育データの利活用		ICTを活用した保育や校務の推進及び幼児に情報モラルを含めた情報活用能力を育成することについての意義や効果を理解している。	保育や校務等にICTを活用でき、幼児の情報モラルを含めた情報活用能力を育成するための保育実践等を行うことができる。	ICTを効果的に活用した保育実践等を行い、校務の効率化及び幼児の学びや生活の改善を図るため、教育データを適切に活用することができる。	自らのICT活用指導力を高め、これまでの経験を活かした活用方法を提案したり、実践したりすることができる。	自園のICTや情報・教育データの活用を俯瞰的に捉え、組織的な課題を明確にし、解決に向けて働きかけることができる。

【基礎形成期】

【資質向上期】

【資質充実期】

【資質貢献期】

- ・自分の得意な内容、領域を見付けられる。



- ・自分が得意な内容、領域を磨いている。
- ・他の人がもっているもののよさに気づき、取り入れてみる。

- ・自分の知恵や経験が他の人に有用であることに気付く。
- ・異なる見方や価値観を受け入れ、面白いと感じる。

- ・若手や同僚に共感する。
- ・自分の知恵や経験を活かす場がある。

教員が成長し続けるために大切な姿



～目指す人間像～

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人

～岐阜県が求める教師像～

児童生徒を一人の人間として尊重し、あたたかいまなざしで寄り添う教師
◎ 誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師（高い倫理観・使命感）
◎ 指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師（確かな専門性）
◎ 幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師（学び続ける向上心）

		スタートライン	【基礎形成期】	【資質向上期】	【資質充実期】	【資質貢献期】
学習指導	授業構想		意欲的に授業実践や学級経営に取り組み、教職の基礎を固める。	学校の中核として実践を積み上げ、専門性を高め、推進力を発揮する。	活力ある学校運営を企画・調整・実践し、リーダーシップを発揮する。	学校管理や他の教員等への指導を行い、広い視野で組織的な運営を行う。
	授業実践	小学校に関する学習指導要領、評価規準・評価方法を理解し、それらを踏まえた指導計画を作成することができる。	学習指導要領の目標や内容、評価の観点等を踏まえ、ねらいを明確にした指導計画を作成することができる。	小・中学校9年間の系統性、児童の発達段階を踏まえて指導計画を作成することができる。	学校の課題、学習指導要領の改訂等を踏まえた指導計画を作成し、他の教員等に広めていくことができる。	学校の課題、学習指導要領の改訂等を踏まえた指導計画が作成され、全校体制で取り組めるよう働きかけることができる。
	評価改善	小学校に関する学習指導要領、評価規準・評価方法を理解し、それらを踏まえた指導計画を作成することができる。	免許教科を主軸とした得意分野をもち、ねらいを明確にした授業となるよう指導・援助を行うことができる。	各教科の特性を理解し、児童一人一人に確実な基礎・基本が身に付くよう指導・援助を行うことができる。	授業モデルを示すなど、授業実践のリーダーとして指導方法を積極的に他の教員等に広めていくことができる。	学校の課題を踏まえ、学力向上に向けた実践を他の教員等に伝えたり、適切に助言を行ったりすることができる。
生徒指導	児童理解	児童と共に活動する楽しさや喜びを経験し、児童理解の重要性について理解している。	進んで声をかけ、共に活動をする中で、児童一人一人のよさや課題を客観的かつ共感的に把握することができる。	児童の行動とその背景にある思いを把握し、共感的に理解した上で、適切に応じた指導を行うことができる。	様々な情報に基づいて児童一人一人を多面的・多角的に捉え、個性を生かす指導を行うことができる。	継続的に児童の行動を見届け、価値付ける指導を行ったり、児童の捉え方について助言を行ったりすることができる。
	生徒指導	教育相談、生徒指導、キャリア教育等に関する基本的な事項や指導方法等について理解している。	問題行動等を早期に見出し、学年職員等に相談して迅速に対応することができる。	関係職員と共に児童の状況を共有し、適切な指導方法を判断して対応することができる。	関係職員や保護者等と協力して、児童の状況を共有し、組織を生かして指導方法を判断し迅速に対応することができる。	児童に対する指導を組織的・計画的に実践できるように体制を整えるとともに、問題の未然防止の取組を実践することができる。
	キャリア教育	児童と共に活動する楽しさや喜びを経験し、児童理解の重要性について理解している。	発達の段階に応じた基本的な生活習慣の指導を行うことができる。	学年の発達の段階に応じた役割をもたせる等、自己有用感をもたせる指導を行うことができる。	学校のキャリア発達課題を明確にし、その方策を提案し、学校の基点となって実践することができる。	学校のキャリア発達課題に対する方策を明確にもち、モデルとなる実践を行うとともに、指導内容の改善に向けて助言を行うことができる。
経営・分掌	学年・学校経営	教員の職務内容や学校組織等について理解している。	担当する校務の役割を理解し、責任をもって行うことができる。	学校全体を見渡し、課題を改善しながら校務を行うことができる。	校務全般に関して理解を深め、組織を生かしながら校務を推進することができる。	学校の教育目標実現に向けて、校内組織間の連絡・調整を行うことができる。
	連携・協働	危機管理の重要性や組織マネジメントに関する基本的な事項等について理解している。	他の教員等のよさに学び、相談・協力することができる。とともに、保護者との連絡を密にし、望ましい関係を築くことができる。	組織の一員として、他の教員等と協働したり分担したりしながら、協力して取り組むことができる。	他の教員等の取組状況を把握し、連絡・調整をし、それぞれの専門性を生かしながら組織的に諸課題に対応することができる。	広い視野をもち、関係機関や保護者・地域等と連携し、学校における働き方改革に資するよう効果的に諸課題に対応することができる。
	危機管理	児童の安全や個人情報等の重要性を理解し、「報告・連絡・相談」を大切にして適切に行動することができる。	児童の安全や個人情報の重要性を理解し、「報告・連絡・相談」を大切にして適切に行動することができる。	事故等の発生時や未然防止について、個面に応じて迅速に行動することができる。	関係機関や保護者・地域等と連携し、事故等の未然防止や発生時における迅速な対応を行うことができる。	学校を取り巻く環境について家庭・地域・関係機関との協力体制を整えるとともに、適切に対応することができる。
特別な配慮や支援を必要とする児童への対応		個別的教育支援計画や個別の指導計画等を基に、一人一人の障がいの特性や教育的ニーズ等を把握し、ユニバーサルデザインの授業づくりに生かすことができる。	個別的教育支援計画や個別の指導計画等を定期的に見直ししながら、一人一人の個性を生かした学びの実現のために工夫改善を行うことができる。	個別的教育支援計画や個別の指導計画等を定期的に見直ししながら、一人一人の個性を生かした学びの実現のために工夫改善を行うことができる。	全般的な支援の充実に向け、個別的教育支援計画や個別の指導計画等の活用を推進し、組織的・継続的な支援のために主体的に働きかけることができる。	幼児児童生徒への一貫した教育支援を目指し、特別支援教育コーディネーターとともに保護者や地域、関係機関と連携した支援体制の構築を推進することができる。
ICTや情報・教育データの活用		ICTを活用した学習指導や校務の推進及び児童に情報モラルを育むための情報活用能力を育成することについての意義や効果を理解している。	授業や校務等にICTを活用でき、児童の情報モラルを含めた情報活用能力を育成するための授業実践等を行うことができる。	ICTを効果的に活用した授業実践等を行い、校務の効率化及び児童の学習や生活の改善を図るため、教育データを適切に活用することができる。	自らのICT活用指導力を高め、これまでの経験を活かした活用方法を提案したり、実践したりすることができる。	学校のICTや情報・教育データの活用を俯瞰的に捉え、組織的な課題を明確にし、解決に向けて働きかけることができる。

多様な経験が教員生活を豊かにするという視点から、例えば特別支援学級や日本語指導教室等での指導を経験することが考えられる。

【基礎形成期】

【資質向上期】

【資質充実期】

【資質貢献期】

・自分の得意な内容、領域を見付けられる。

・自分が得意な内容、領域を磨いている。
・他の人がもっているもののよさに気づき、取り入れてみる。

・自分の知恵や経験が他の人に有用であることに気付く。
・異なる見方や価値観を受け入れ、面白いと感じる。

・若手や同僚に共感する。
・自分の知恵や経験を活かす場がある。

教員が成長し続けるために大切な姿





～目指す人間像～

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人

～岐阜県が求める教師像～

- 児童生徒を一人の人間として尊重し、あたためながら寄り添う教師
- ◎ 誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師（高い倫理観・使命感）
 - ◎ 指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師（確かな専門性）
 - ◎ 幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師（学び続ける向上心）

		スタートライン	【基礎形成期】	【資質向上期】	【資質充実期】	【資質貢献期】
学習指導	授業構想		意欲的に授業実践や学級経営に取り組み、教職の基礎を固める。	学校の中核として実践を積み上げ、専門性を高め、推進力を発揮する。	活力ある学校運営を企画・調整・実践し、リーダーシップを発揮する。	学校管理や他の教員等への指導を行い、広い視野で組織的な運営を行う。
	授業実践	中学校に関する学習指導要領、評価規準・評価方法等を理解し、それらを踏まえた指導計画を作成することができる。	学習指導要領の目標や内容、評価の観点等を踏まえ、ねらいを明確にした指導計画を作成することができる。	小・中学校9年間の系統性、生徒の実態を踏まえて指導計画を作成することができる。	学校の課題、学習指導要領の改訂等を踏まえた指導計画を作成し、他の教員等に広めていくことができる。	学校の課題、学習指導要領の改訂等を踏まえた指導計画が作成され、全校体制で取り組めるよう働きかけることができる。
	評価改善	中学校に関する学習指導要領、評価規準・評価方法等を理解し、それらを踏まえた指導計画を作成することができる。	教科の指導内容を適切に理解し、ねらいを明確にした授業となるよう指導・援助を行うことができる。	教科の専門性を踏まえて、生徒一人一人に確実に基礎・基本が身に付くよう指導・援助を行うことができる。	授業モデルを示すなど、授業実践のリーダーとして指導方法を積極的に他の教員等に広めていくことができる。	学校の課題を踏まえ、学力向上に向けた実践を他の教員等に伝えたり、適切に助言を行ったりすることができる。
生徒指導	生徒理解	生徒と共に活動する楽しさや喜びを経験し、生徒理解の重要性について理解している。	進んで声をかけ、共に活動をする中で、生徒一人一人のよさや課題を客観的かつ共感的に把握することができる。	生徒の行動とその背景にある思いを把握し、共感的に理解した上で、個に応じた指導を行うことができる。	様々な情報に基づいて生徒一人一人を多面的・多角的に捉え、個性を生かす指導を行うことができる。	継続的に生徒の行動を見届け、価値付ける指導を行ったり、生徒の捉え方について助言を行ったりすることができる。
	生徒指導	教育相談、生徒指導、キャリア教育等に関する基本的な事項や指導方法等について理解している。	問題行動等を早期に発見し、学年職員等に相談して迅速に対応することができる。	関係職員と共に生徒の状況を共有し、適切な指導方法を判断して対応することができる。	関係職員や保護者等と協力して、生徒の状況を共有し、組織を生かして指導方法を判断し迅速に対応することができる。	生徒に対する指導を組織的・計画的に実践できるように体制を整えるとともに、問題の未然防止の取組を実践することができる。
	キャリア教育	教育相談、生徒指導、キャリア教育等に関する基本的な事項や指導方法等について理解している。	生徒一人一人が目標をもち、計画的に取り組むことができるよう指導を行うことができる。	生徒が見通しをもったり振り返りして学ぶよう指導を行うなど、教育課程全体を通じてキャリア教育を推進することができる。	社会や職業との関連をより意識して生き方を考えられるように、地域との連携を図りながら指導することができる。	キャリア教育の視点を踏まえた生き方指導のモデルを実践したり、他の教員等が適切に指導できるよう、助言を行ったりすることができる。
経営・分掌	学年・学校経営	教員の職務内容や学校組織等について理解している。	担当する校務の役割を理解し、責任をもって行うことができる。	学校全体を見渡し、課題を改善しながら校務を行うことができる。	校務全般に関して理解を深め、組織を生かしながら校務を推進することができる。	学校の教育目標実現に向けて、校内組織間の連絡・調整を行うことができる。
	連携・協働	危機管理の重要性や組織マネジメントに関する基本的な事項等について理解している。	他の教員等のよさに学び、相談・協力することができるとともに、保護者との連絡を密にし、望ましい関係を築くことができる。	組織の一員として、他の教員等と協働したり分担したりしながら、協力して取り組むことができる。	他の教員等の取組状況を把握し、連絡・調整をし、それぞれの専門性を生かしながら組織的に諸課題に対応することができる。	広い視野をもち、関係機関や保護者・地域等と連携し、学校における働き方改革に資するよう効果的に諸課題に対応をすることができる。
	危機管理	生徒の安全や個人情報の重要性を理解し、「報告・連絡・相談」を大切にして適切に行動することができる。	生徒の安全や個人情報の重要性を理解し、「報告・連絡・相談」を大切にして適切に行動することができる。	事故等の発生時や未然防止について、場面に応じて迅速に行動することができる。	関係機関や保護者・地域等と連携し、事故等の未然防止や発生時における迅速な対応を行うことができる。	学校を取り巻く環境について家庭・地域・関係機関との協力体制を整えるとともに、適切に対応することができる。
特別な配慮や支援を必要とする生徒への対応		特別な配慮や支援を必要とする生徒について、合理的配慮の提供や組織的な対応の必要性を理解している。	個別的教育支援計画や個別の指導計画等を基に、一人一人の障がいの特性や教育的ニーズ等を把握し、ユニバーサルデザインの授業づくりに生かすことができる。	個別的教育支援計画や個別の指導計画等を定期的に見直ししながら、一人一人の個性を生かした学びの実現のために工夫改善を行うことができる。	全校的な支援の充実に向け、個別的教育支援計画や個別の指導計画等の活用を推進し、組織的・継続的な支援のために主体的に働きかけることができる。	幼児児童生徒への一貫した教育支援を目指し、特別支援教育コーディネーターとともに保護者や地域、関係機関と連携した支援体制の構築を推進することができる。
ICTや情報・教育データの活用		ICTを活用した学習指導や校務の推進及び生徒に情報モラルを含めた情報活用能力を育成することについての意義や効果を理解している。	授業や校務等にICTを活用でき、生徒の情報モラルを含めた情報活用能力を育成するための授業実践等を行うことができる。	ICTを効果的に活用した授業実践等を行い、校務の効率化及び生徒の学習や生活の改善を図るため、教育データを適切に活用することができる。	自らのICT活用指導力を高め、これまでの経験を踏まえた活用方法を提案したり、実践したりすることができる。	学校のICTや情報・教育データの活用を俯瞰的に捉え、組織的な課題を明確にし、解決に向けて働きかけることができる。

多様な経験が教員生活を豊かにするという視点から、例えば特別支援学級や日本語指導教室等での指導を経験することが考えられる。

【基礎形成期】

【資質向上期】

【資質充実期】

【資質貢献期】

- ・自分の得意な内容、領域を見付けられる。



- ・自分が得意な内容、領域を磨いている。
- ・他の人が持っているもののよさに気づき、取り入れてみる。

- ・自分の知恵や経験が他の人に有用であることに気付く。
- ・異なる見方や価値観を受け入れ、面白いと感じる。

- ・若手や同僚に共感する。
- ・自分の知恵や経験を活かす場がある。

教員が成長し続けるために大切な姿



～目指す人間像～

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人

～岐阜県が求める教師像～

- 児童生徒を一人の人間として尊重し、あたたかいまなざしで寄り添う教師
- ◎ 誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師（高い倫理観・使命感）
 - ◎ 指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師（確かな専門性）
 - ◎ 幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師（学び続ける向上心）

		スタートライン	【基礎形成期】	【資質向上期】	【資質充実期】	【資質貢献期】
学習指導	授業構想		学習指導要領の目標や内容、評価の観点等を踏まえ、生徒の実態に応じた指導と評価の計画を作成することができる。	生徒の実態やニーズに応じ、教科における見方・考え方を踏まえた指導と評価の計画を作成することができる。	中長期的な視点で、指導と評価の計画を作成することができるよう、他の教員等に指導・助言を行うことができる。	学校の教育目標や学習指導要領の改訂等を踏まえ、教科横断的な視点で指導と評価の計画を立案し、推進することができる。
	授業実践	教科の専門性を身に付け、高等学校に関する学習指導要領の内容、評価の観点・評価方法等を理解し、それらを踏まえた指導計画を作成することができる。	生徒の実態や指導と評価の計画を踏まえ、身に付けさせたい力を明確にした授業を行うことができる。	生徒の実態やニーズに応じ、教科における見方・考え方を踏まえ、生徒が確かな学力を身に付ける授業を行うことができる。	各教科における見方・考え方を踏まえ、生徒が確かな学力を身に付ける授業の実践について、他の教員等に指導・助言を行うことができる。	生徒の自ら学ぶ姿勢を育成する授業を行うための研修計画を立案し、推進することができる。
	評価改善		観点に基づいた評価基準を設けるとともに、自らの授業の方法や内容を客観的に評価し、改善することができる。	生徒の実態やニーズに応じた授業評価の方法や観点を工夫し、継続的な授業改善ができる。	観点に基づいた評価基準を踏まえた継続的な授業改善について、他の教員等に指導・助言を行うことができる。	観点に基づいた評価基準を踏まえた継続的な授業改善を行う体制を整え、推進することができる。
生徒指導	生徒理解	生徒理解の重要性について理解している。	生徒個々の資質能力や背景にある状況を、観察や資料等から客観的かつ共感的に把握することができる。	生徒の実態や状況について、自らのもつ情報と周囲からの情報を合わせて分析し、多面的に把握することができる。	生徒の実態の多面的な把握と分析の方法について、他の教員等に指導・助言を行うことができる。	個々の生徒に対応する人的・物的に環境を整え、学校全体で生徒理解ができる組織づくりを推進することができる。
	生徒指導	教育相談・生徒指導・キャリア教育の理論及び方法について理解している。	生徒の声を共感的に聴くとともに、時と場を捉えて適切な指導を行うことができる。	個や集団の実態や状況に応じて、生徒の自己指導能力の育成を促すための継続的な働きかけを行うことができる。	生徒の自己指導能力の育成を促す指導や今日的な課題への対応について、他の教員等に指導・助言を行うことができる。	生徒の自己指導能力を高めるような教育相談・生徒指導を学校全体で行うための計画・組織を立案し、推進することができる。
	キャリア教育		生徒自身が望ましい職業観や自立について考え、自らの生き方を選択しようとする態度を育成する指導を行うことができる。	生徒自身が自らの生き方を多様な可能性を基に考える指導を行うとともに、生徒の実態やニーズに応じた進路指導を行うことができる。	生徒自身が自らの生き方を多様な価値観を基に考える学習活動となるよう、他の教員等に指導・助言を行うことができる。	学校の教育目標を実現するための系統的なキャリア計画を立案し、それを実施する組織づくりを推進することができる。
経営・分掌	H・R・学校等経営	教員の職務内容と学校組織等について理解している。	担当した校務を責任をもって行うことができる。	校務の課題についての建設的な改善策を他の教員等に提案し、組織的に働きかけながら実践することができる。	中長期的な視点で校務の改善について、他の教員等に指導・助言を行うことができる。	学校の教育目標を具現するために、体制の整備と人材の育成を推進することができる。
	連携・協働	危機管理の重要性や組織マネジメントに関する基本的な事項について理解している。	迅速な報告・連絡を心がけ、生徒の成長のために保護者や他の教員等と力を合わせて対応することができる。	周囲の人材と専門性を活用し合うなど、生徒の成長のための効果的な指導をチームとして行うことができる。	チームとしての指導と対応の視点や対策について、専門性を発揮しながら他の教員等に指導・助言を行うことができる。	家庭や地域、外部機関等との連携について、学校における働き方改革の視点を踏まえながら、体制の整備と人材の育成を推進することができる。
	危機管理		生徒の安全や個人情報の重要性を理解し、「報告・連絡・相談」を大切にして適切に行動することができる。	事故等の発生時や未然防止について、場面に応じて迅速に行動することができる。	事故等の未然防止と選択すべき行動について、他の教員等に指導・助言を行うことができる。	事故等の未然防止や緊急時に、場面に応じて迅速に対応する組織づくりについて、体制の整備と人材の育成を推進することができる。
特別な配慮や支援を必要とする生徒への対応		特別な配慮や支援を必要とする生徒について、合理的配慮の提供や組織的な対応の必要性を理解している。	個別的教育支援計画や個別の指導計画等を基に、一人一人の障がいの特性や教育的ニーズ等を把握し、ユニバーサルデザインの授業づくりに生かすことができる。	個別的教育支援計画や個別の指導計画等を定期的に見直しながら、一人一人の個性を生かした学びの実現のために工夫改善を行うことができる。	全校的な支援の充実に向け、個別的教育支援計画や個別の指導計画等の活用を推進し、組織的・継続的な支援のために主体的に働きかけることができる。	幼児児童生徒への一貫した教育支援を目指し、特別支援教育コーディネーターとともに保護者や地域、関係機関と連携した支援体制の構築を推進することができる。
ICTや情報・教育データの利活用		ICTを活用した学習指導や校務の推進及び生徒に情報モラルを含めた情報活用能力を育成することについての意義や効果を理解している。	授業や校務等にICTを活用でき、生徒の情報モラルを含めた情報活用能力を育成するための授業実践等を行うことができる。	ICTを効果的に活用した授業実践等を行い、校務の効率化及び生徒の学習や生活の改善を図るため、教育データを適切に活用することができる。	自らのICT活用指導力を高め、これまでの経験を踏まえた活用方法を提案したり、実践したりすることができる。	学校のICTや情報・教育データの活用を俯瞰的に捉え、組織的な課題を明確にし、解決に向けて働きかけることができる。

【基礎形成期】

【資質向上期】

【資質充実期】

【資質貢献期】

- ・高い倫理観と使命感の基、探究心をもち、謙虚に学ぶ。



- ・自ら課題をもって、自律的に学び、実践につなげる。

- ・自己研鑽に励み、周囲の学び意欲を高める。

- ・学び続ける姿を示し、学校の組織力の向上に寄与する。

教員が成長し続けるために大切な姿



～目指す人間像～

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人

～岐阜県が求める教師像～

- 児童生徒を一人の人間として尊重し、あたたかいまなざしで寄り添う教師
- ◎ 誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師（高い倫理観・使命感）
 - ◎ 指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師（確かな専門性）
 - ◎ 幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師（学び続ける向上心）

		【基礎形成期】	【資質向上期】	【資質充実期】	【資質貢献期】
スタートライン		意欲的な授業実践や学級・HR経営に取り組み、教職の基礎を固める。	実践を積み上げ、専門性を高め、学校の推進力となる。	活力ある学校運営を企画・調整・実践し、リーダーシップを発揮する。	学校管理や他の教員等への指導を行い、広い視野で組織的な運営を行う。
学習指導	授業構想	幼児児童生徒の健康・障がいの状態、発達段階、興味・関心等の観点から個別の指導計画等を作成し、他の教員等から指導・助言を受けながら授業を計画することができる。	幼児児童生徒の健康・障がいの状態、発達段階、興味・関心等の観点から、実態を的確に把握して個別の指導計画等を作成し、それに沿った授業を計画することができる。	個別の指導計画等を作成する際に、関係機関の情報の客観的観点を取り入れるとともに、他の教員等に指導・助言を行うことができる。	学習指導要領の改定等を踏まえた個別の指導計画等の作成が成されるように研修を行う等、校内体制を整備し、推進することができる。
	授業実践	特別支援教育及び教科に関する学習指導要領の内容、評価の観点・評価方法等を理解し、それらを踏まえた指導計画を作成することができる。	個別の指導計画等に基づくと共に、活動時の状況に応じて指導方法・体制等を変更する等、他の教員等と協働して、幼児児童生徒への効果的な指導・援助を行うことができる。	幼児児童生徒の状態等に配慮して適切な指導・援助を行うとともに、他の教員等に指導・助言を行うことができる。	学習指導要領改訂等を踏まえた適切な指導・援助ができるように、校内の研究体制を整備し、推進することができる。
	評価改善	幼児児童生徒への指導・援助について、健康・障がいの状態、発達段階、興味・関心等の観点に基づいて授業評価を行い、授業の内容や方法、個別の指導計画等を改善することができる。	幼児児童生徒への指導・援助について、自身の授業実践とともに、チームとしての授業実践について適切な授業評価を行い、授業の内容や方法、個別の指導計画等を改善することができる。	幼児児童生徒の実態と社会や地域から求められるニーズに対応するという視点に立って授業評価や授業改善を行うとともに、他の教員等に指導・助言を行うことができる。	授業の評価改善のために必要な観点、評価・指導の方法等について研究し、普段の授業改善を行う校内体制を整備し、推進することができる。
生徒指導	幼児・児童・生徒理解	観察、保護者との情報交換、他の教職員からの情報、過去の資料等から幼児児童生徒の実態を的確に把握することができる。	幼児児童生徒の実態や状況について、自らのもつ情報と周囲からの情報を合わせて分析し、多面的に把握することができる。	幼児児童生徒の多面的な把握と分析に必要な情報収集を行うとともに、他の教員等に指導・助言を行うことができる。	学校全体で幼児児童生徒の理解を深めるために、環境整備と組織づくりを推進することができる。
	生徒指導	幼児児童生徒の実態を踏まえて、一人一人のよさが発揮できるように指導・援助を行うことができる。	幼児児童生徒の発揮させたいよさと具現したい姿を具体的に想定し、その実現のための中・長期的なプランを想定した指導・援助を行うことができる。	幼児児童生徒一人一人のよさの発揮と具現したい姿の実現のために、適切な指導・援助を行ったり、保護者等と連携をはかりつつ行うとともに、他の教員等に指導・助言を行うことができる。	幼児児童生徒への適切な指導・援助が行われるように、他の教員等や保護者・関係機関等との連携体制を整備し、推進することができる。
	キャリア教育	個別的教育支援計画等に基づき、社会自立を目指して、幼児児童生徒への指導・援助を行うことができる。	幼児児童生徒の実態やニーズに基づいた社会自立を目指し、個別的教育支援計画等を活用し、保護者、関係機関と連携し、他の教員等と協働して指導・援助を行うことができる。	幼児児童生徒の社会自立を目標とした指導・援助を行う際に、他の教員等に個別的教育支援計画等や、関係機関から収集した情報等の効果的な活用について、指導・助言を行うことができる。	適切な個別的教育支援計画等の作成と改善がなされるように、他の教員等や保護者、関係機関等と連携できる組織づくりを推進することができる。
経営・分掌	学級（HR）・学年・部・学校経営	個別的教育支援計画等を立案し、それに基づき、学級（HR）全体を見渡した年間指導計画等を作成し、計画に沿った学級経営を行うことができる。	学校・部等全体を見通した年間指導計画等を作成し、他の教員等と協働して、学級（HR）・学年経営を行うことができる。	学年・部・学校全体の学級（HR）経営が適切に行われるように、部・学校の特色を踏まえて他の教員等に指導・助言を行うことができる。	特色ある学校経営を推進するために、校内の体制を整備し、「安全に安心して過ごせる環境」「自立に向けて個性を生かす体制」を整備し推進することができる。
	連携・協働	危機管理の重要性や組織マネジメントに関する基本的な事項等について理解している。	幼児児童生徒の健康・成長を常に念頭において、他の教員等や保護者等と協力し、迅速な報告連絡を心がけて業務を行うことができる。	幼児児童生徒へ、保護者等と協力・連携しつつ、チームとしての指導・援助にあたるとともに、専門性を発揮しながら他の教員等に指導・助言を行うことができる。	自校の使命を達成するために、学校内外の関係機関等との連携体制を構築するとともに、学校における働き方改革の視点を踏まえながら、校内の業務が円滑に遂行される体制を整える。
	危機管理	幼児児童生徒の安全や個人情報等の重要性を理解するとともに常に心がけ、「報告・連絡・相談」を大切にして適切に行動することができる。	事故等の発生時や未然防止について、場面に応じて迅速に行動することができる。	学校の危機管理について、周囲と連携し、迅速に対応するとともに、より適切に対応できるよう、他の教員等に指導・助言を行うことができる。	事故等の未然防止や緊急時に、適切かつ迅速に対応する組織づくりについて、体制の整備と人材の育成を推進することができる。
ICTや情報・教育データの利活用		ICTを活用した学習指導や校務の推進及び幼児児童生徒に情報モラルを含めた情報活用能力を育成することについての意義や効果を理解している。	授業や校務等にICTを活用でき、幼児児童生徒の情報モラルを含めた情報活用能力を育成するための授業実践等を行うことができる。	ICTを効果的に活用した授業実践等を行い、校務の効率化及び幼児児童生徒の学習や生活の改善を図るため、教育データを適切に活用することができる。	自らのICT活用指導力を高め、これまでの経験を踏まえた活用方法を提案したり、実践したりすることができる。
		ICTを活用した学習指導や校務の推進及び幼児児童生徒に情報モラルを含めた情報活用能力を育成することについての意義や効果を理解している。	ICTを効果的に活用した授業実践等を行い、校務の効率化及び幼児児童生徒の学習や生活の改善を図るため、教育データを適切に活用することができる。	自らのICT活用指導力を高め、これまでの経験を踏まえた活用方法を提案したり、実践したりすることができる。	学校のICTや情報・教育データの活用を俯瞰的に捉え、組織的な課題を明確にし、解決に向けて働きかけることができる。

【基礎形成期】

【資質向上期】

【資質充実期】

【資質貢献期】

- ・目の前の幼児児童生徒の適切な実態把握や指導・援助の方法を、謙虚に学ぶ。



- ・学級（HR）・学年の幼児児童生徒に対する、チームでの適切な実態把握や指導・援助の方法を自ら学び、チームに伝える。

- ・自分が得意とする分野の知識・技能を深めつつ、校内の教員等への有効的な伝え方を工夫する。

- ・自分が深めてきている知識・技能、学びの手段等を、学校内外の多くの人に対して伝え、役立てる。

教員が成長し続けるために大切な姿



～目指す人間像～

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人

～岐阜県が求める教師像～

- 児童生徒を一人の人間として尊重し、あたたかいまなざしで寄り添う教師
- ◎ 誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師（高い倫理観・使命感）
 - ◎ 指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師（確かな専門性）
 - ◎ 幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師（学び続ける向上心）

		スタートライン	【基礎形成期】	【資質向上期】	【資質充実期】	【資質貢献期】
保健管理	応急処置		けがや疾病にに応じた応急処置を迅速に行うことができる。	緊急時に備えた救急体制を整備し、応急処置を的確に行うことができる。	緊急時に備えた救急体制を整備し、教職員等への周知と啓発を行うことができる。	救急体制の整備と教職員等への啓発について、指導的立場を果たすことができる。
	心身の健康管理	保健管理における基礎的な知識と対処方法を身に付けている。	健康診断や管理指導表等に基づく児童生徒等の健康管理や、感染症の予防対策ができる。	児童生徒等の適切な健康管理や、感染症の効果的な予防対策ができる。	最新の知見を収集し、児童生徒等の健康管理や感染症の予防対策に生かすことができる。	児童生徒等の心身の健康管理や感染症の予防対策について、指導的立場を果たすことができる。
	学校環境の管理		学校環境衛生基準に基づく環境衛生検査が適切に実施でき、改善に努める。	児童生徒が快適で心豊かな学校生活を送るための環境づくりを推進できる。	児童生徒が快適で心豊かな学校生活を送るための環境づくりを推進できる。	学校環境の管理について、指導的立場を果たすことができる。
健康指導	児童生徒理解		児童生徒の健康状況を把握し、関係づくりに努めることができる。	児童生徒を取り巻く環境や背景を理解し、児童生徒の理解を図ることができる。	児童生徒の自己肯定感を高めることを意図した指導を行うことができる。	児童生徒理解について、指導的立場を果たすことができる。
	保健教育	児童生徒の体と心の状態を把握しようと努力している。	指導計画に基づく保健教育等を行うことができる。	担任等と連携し、養護教諭の専門性を生かした保健教育等を行うことができる。	ヘルスプロモーションの理念に基づき、自己の健康をつくらうとする指導を行うことができる。	保健教育について、指導的立場を果たすことができる。
	健康相談活動		健康相談の基本プロセスを理解し、健康相談が実施できる。	日常の児童生徒の健康状態を把握し、個々の健康課題に応じた相談活動が実施できる。	心身の健康課題を総合的にとらえ、保護者や校内組織と連携した健康相談活動が実施できる。	コンプライアンス意識を高くもち、健康相談活動について、指導的立場を果たすことができる。
経営・分掌	保健室管理		学校保健活動のセンター的役割を理解して、保健室経営ができる。	学校保健活動のセンター的役割が機能した保健室経営ができる。	学校の教育目標の具現を意図した保健室経営ができる。	保健室経営について、指導的立場を果たすことができる。
	保健組織活動	分からないことは同僚や近隣の先輩に聞きながら、自分の仕事に取り組んでいこうとしている。	保健組織活動の意義を理解し、各種会議等に意欲的に参画できる。	保健組織活動の意義を理解し、他の教職員等と連携して保健組織活動を企画・運営することができる。	校区の学校や地域の関係機関、団体と連携した保健組織活動を、企画・運営することができる。	学校における働き方改革の視点を踏まえながら、保健組織活動について、指導的立場を果たすことができる。
	危機管理		管理職、保護者、医療機関等への報告・連絡・相談を遅滞なく行うことができる。	危機を予見し、未然防止に努めるとともに、早期発見、早期対応に努めることができる。	正しい情報収集と組織的な対応に努め、対応後の見届けまで確実にを行うことができる。	未然防止や対応のノウハウ等について、事例をもとに指導的立場を果たすことができる。
特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応		特別な配慮や支援を必要とする児童生徒について、合理的配慮の提供や組織的な対応の必要性を理解している。	個別的教育支援計画や個別の指導計画等を基に、一人一人の障がいの特性や教育的ニーズ等を把握し、ユニバーサルデザインの授業づくりに生かすことができる。	個別的教育支援計画や個別の指導計画等を定期的に見直しながら、一人一人の個性を生かした学びの実現のために工夫改善を行うことができる。	全校的な支援の充実に向け、個別的教育支援計画や個別の指導計画等の活用を推進し、組織的・継続的な支援のために主体的に働きかけることができる。	幼児児童生徒への一貫した教育支援を目指し、特別支援教育コーディネーターとともに保護者や地域、関係機関と連携した支援体制の構築を推進することができる。
ICTや情報・教育データの活用		学校保健におけるICT活用の意義、教育データの必要性について理解している。	ICT活用のための知識・技能を習得し、保健教育や保健管理等に活用することができる。	ICTを効果的に活用して保健教育や保健管理等ができるとともに業務改善に生かすことができる。教育データを適切に活用し、指導に役立てることができる。	自らのICT活用力を高め、これまでの経験を踏まえた活用方法や教育データの利活用を校内外に提案したり、実践したりすることができる。	ICTを効果的に活用し、教育データから児童生徒を多面的に理解し、他の教職員に健康課題等に関する指導・助言をすることができる。

【基礎形成期】

【資質向上期】

【資質充実期】

【資質貢献期】

- ・自分の得意な内容、領域を見付けられる。



- ・自分が得意な内容、領域を磨いている。
- ・他の人がもっているもののよさに気づき、取り入れてみる。

- ・自分の知恵や経験が他の人に有用であることに気付く。
- ・異なる見方や価値観を受け入れ、面白いと感じる。

- ・若手や同僚に共感する。
- ・自分の知恵や経験を活かす場がある。



教員が成長し続けるために大切な姿



～目指す人間像～

「ふるさと岐阜」で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人

～岐阜県が求める教師像～

- 児童生徒を一人の人間として尊重し、あたたかいまなざしで寄り添う教師
- ◎ 誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師（高い倫理観・使命感）
 - ◎ 指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師（確かな専門性）
 - ◎ 幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師（学び続ける向上心）

		【基礎形成期】	【資質向上期】	【資質充実期】	【資質貢献期】
スタートライン		意欲的に給食管理や食に関する指導に取り組み、教職の基礎を固める。	学校の中核として実践を積み上げ、専門性を高め、推進力を発揮する。	活力ある学校運営を企画・調整・実践し、学校及び研究団体等においてリーダーシップを発揮する。	学校管理や同僚への指導を行い、広い視野で組織的な運営を行うとともに、後進の育成に尽力する。
給食管理	学校給食に関する計画	献立や教科との関連を図った食に関する全体計画の立案・実践ができる。	学校の食に関する課題を明確にした食に関する全体計画の立案・実践ができる。	学校や地域の実態を把握し、校内外との連携を図った食に関する全体計画の立案・実践・評価ができる。	学校の教育目標の具現を視念に持ち、食に関する全体計画の立案・実践をマネジメントすることができる。
	栄養管理	給食管理における基礎的な知識と対処方法を身に付けている。	食事摂取基準や学校給食摂取基準を理解し、食物アレルギー等、適切に栄養管理を行うことができる。	学校給食摂取基準を、児童生徒や地域の実情等に十分配慮し、弾力的に適用するよう工夫・改善に努める。	実態把握に基づき、食に関する指導と給食管理の一体化を図った献立作成の工夫・改善に努める。
	衛生管理	食品衛生法と学校給食衛生管理基準を理解し、関係諸帳簿の整備など適切に衛生管理ができる。	食中毒や異物混入の未然防止について調理従事員や児童生徒へ適切な指導を行い、徹底を図ることができる。	作業動線図や作業工程表の充実を図るとともに、衛生管理体制の強化を図ることができる。	学校給食衛生管理基準に基づく、評価と改善を行い、調理場において徹底することができる。
食に関する指導	児童生徒理解	児童生徒の食生活の状況を把握するとともに、関係づくりに努めることができる。	児童生徒を取り巻く環境を理解し、児童生徒の理解を的確に行うことができる。	教職員の共通理解を図る方法を工夫し、児童生徒の食習慣の状況を的確に把握することができる。	児童生徒の食習慣の状況に応じて、食に関する自己管理能力を高めるための指導助言ができる。
	教育指導	児童生徒の体と心の状態を把握している。	食に関する年間指導計画をもとに、栄養教諭の専門性を生かした食に関する指導を行うことができる。	児童生徒の実態を考慮し、生きた教材として学校給食の活用を図った食に関する指導の立案ができる。	児童生徒が食に関する課題に主体的に向き合い、実践に結び付く食に関する指導を行うことができる。
	個別的な相談指導	個別的な相談指導の意義を理解し、重点的に指導すべき児童生徒を把握するとともに、目的と期間、見立てに基づく個人目標を設定し、栄養教育を含めた相談指導を行うことができる。	計画・実施・検証のサイクルで個別的な相談指導を客観的に評価し、対象となる児童生徒への指導を明確化するとともに、取組の見直しや調整を行い、効果的な指導につなげることができる。	個別的な相談指導の体制を整え、保護者や教職員等と連携・協働して指導を行うとともに、個別的な相談指導の評価を学校における食育の推進の評価及び改善に反映させることができる。	指導方針に沿って、教職員や関係機関と連携を密にした個別的な相談指導を校内外の中心となって推進するとともに、専門的な知見を生かして教職員や保護者に指導・助言することができる。
経営・分掌	調理場との連携・調整	設備や食品の管理など、担当する校務の役割と、食に関する指導の両立をすることができる。	受配校や近隣の学校の実態を把握し、調理場を活用した食に関する指導や情報発信等ができる。	地域全体の食育を充実させる観点から、関係機関と連携した委員会の整備と活性化ができる。	給食管理と食に関する指導を一体化した組織的な運営等に参画し、工夫改善に取り組むことができる。
	給食組織活動	分からないことは同僚や近隣の先輩に聞きながら、自分の仕事に取り組んでいる。	食育推進委員会で資料提供したり、他の教職員等と連携して、児童生徒給食委員会を運営したりできる。	給食管理と食に関する指導が一体化した活動となるよう、給食組織活動を改善することができる。	給食管理と食に関する指導を一層関連つけた活動となるよう、働き方改革の視点を踏まえながら、給食組織活動を改善・強化することができる。
	危機管理	管理職、学級担任、保護者、学校関係機関・団体等への、報告・連絡・相談を確実に行うことができる。	危機を予見し、未然防止に努めるとともに、早期発見、早期対応に努めることができる。	正しい情報収集と組織的な対応に努め、対応後の見届けまで確実にを行うことができる。	危機管理や対応のノウハウ、ヒヤリハット事例をもとに、根本的な対応のあり方を広めることができる。
特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応		特別な配慮や支援を必要とする児童生徒について、合理的配慮の提供や組織的な対応の必要性を理解している。	個別的教育支援計画や個別の指導計画等を基に、一人一人の障がいの特性や教育的ニーズ等を把握し、ユニバーサルデザインの授業づくりに生かすことができる。	全校的な支援の充実に向け、個別的教育支援計画や個別の指導計画等の活用を推進し、組織的・継続的な支援のために主体的に働きかけることができる。	幼児児童生徒への一貫した教育支援を目指し、特別支援教育コーディネーターとともに保護者や地域、関係機関と連携した支援体制の構築を推進することができる。
ICTや情報・教育データの活用		食に関する指導におけるICT活用の意義、教育データの必要性について理解している。	ICT活用のための知識・技能を習得し、食に関する指導や学校給食の管理をすることができる。	自らのICT活用力を高め、これまでの経験を踏まえた活用方法や教育データの利活用を校内外に提案したり、実践したりすることができる。	食に関する指導や学校給食の管理等においてICTを多様な視点で活用し、校内外の中心となって取り組むとともに、効果的な活用について他の教職員に指導・助言することができる。

【基礎形成期】

【資質向上期】

【資質充実期】

【資質貢献期】

- ・自分の得意な内容、領域を見付けられる。



- ・自分が得意な内容、領域を磨いている。
- ・他の人がもっているもののよさに気づき、取り入れてみる。

- ・自分の知恵や経験が他の人に有用であることに気付く。
- ・異なる見方や価値観を受け入れ、面白いと感じる。

- ・若手や同僚に共感する。
- ・自分の知恵や経験を活かす場がある。

教員が成長し続けるために大切な姿



5 キャリアステージを踏まえた研修の概要



■基礎形成期から資質充実期における経験年数に応じた経年研修(基本研修)を示しています。

資質充実期

資質向上期

基礎形成期

基本研修・選択研修・連携研修を受講



中堅教諭等資質向上研修

学校(園)運営の円滑かつ効果的な実施において中核的な役割を果たすことが期待される中堅教員として、学習指導の力、生徒指導の力及び経営・分掌を推進する力の向上を図る。

	幼認		小中義高特		養護・栄養	
	園外研修	園内研修	校外研修	校内研修	校外研修	校内研修
7～11年目	—	—	4日	—	3日	—
12年目	8日	10日	3日	18日	3日	5日

6年目研修

学校の中核教員としての学習指導等を中心とした実践的指導力の向上を図る。

小中義		高特		養護・栄養	
校外研修	校内研修	校外研修	校内研修	校外研修	校内研修
4日 (うち2日は0.5日)	3日	高:3日 特:2日	3日	3日	1日

基礎形成研修

自己課題を明確にし、講座に応じた研修を実施することで、教員としての基礎を固める。

小中義		高特	養護・栄養
2、3年目	4、5年目	2、3年目	「養護教諭・栄養教諭の実践から学ぶ」を希望により受講
3講座以上	2講座以上	3講座以上	

初任者研修・新規採用研修

教育公務員としての使命感、幅広い知見の獲得、教員としての基礎的素養を学ぶ。

幼認		小中義高特		養護・栄養	
園外研修	園内研修	校外研修	校内研修	校外研修	校内研修
8日	10日	小中義 14日 高特 15日	150時間	養護:11日 栄養: 6日	養護:15日 栄養:13日



■主に資質貢献期における管理職や部主事等を対象とした職務研修(基本研修)を示しています。

新任校長研修

講座番号 1101 (小・中・義)	研修日数 3日				
	集合 0.5日	集合 0.5日	集合 1日	オンライン 0.5日	オンデマンド 0.5日
講座番号 1103 (高・特)	研修日数 4日				
	集合 1日	集合 1日	集合 1日	オンライン 0.5日	オンデマンド 0.5日

新任副校長研修

講座番号 1104 (高・特)	研修日数 1日				
	集合 1日				

新任教頭研修

講座番号 1105 (小・中・義)	研修日数 3.5日					
	集合 0.5日	集合 0.5日	集合 0.5日	オンライン 0.5日	オンライン 0.5日	指定研修※から 2又は1講座選択
講座番号 1106 (高・特)	研修日数 4.5日～					
	集合 1日	集合 1日	集合 1日	集合 1日	指定研修※から 1講座選択	

新任部主事研修

講座番号 1107 (特)	研修日数 2日				
	集合 1日			集合 1日	

新任主幹教諭研修

講座番号 1108 (小・中・義)	研修日数 2日				
	集合 0.5日	オンライン 0.5日		スクールリーダー 養成研修A 1日	

新任指導教諭研修

講座番号 1109 (小・中・義)	研修日数 2日				
	集合 1日			指定研修※から1講座選択 (多文化共生・特別支援教育)	

新任3主任研修

講座番号 1110 (高・特)	研修日数 1.5日				
	オンライン 0.5日	スクールリーダー養成研修A～C から1講座選択 1日			

研修主事研修

講座番号 1111・1112 (小中義)	研修日数 0.5日 / 1日(新任及び希望者)	
	オンライン 0.5日(新任+希望者)	集合 0.5日(各事務所にて開催)
講座番号 1113・1114 (高・特)	研修日数 1.5日 / 2日(新任及び希望者)	
	オンライン 0.5日+0.5日(新任+希望者)	集合 1日

※ 指定研修は、開催要項で確認してください。

基本研修・選択研修・連携研修を受講

資質貢献期

G6

研修講座一覧表（暫定版）

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目								開催方法			検 索			
							幼 認	小 義	中 義	高 義	特 定	形 成	向 上	充 実	貢 献	学 習 指 導	生 徒 指 導	経 営 分 掌	特 別 支 援	I C T 等	保 健 管 理	健 康 指 導	給 食 管 理	食 の 指 導	集 合		同 双	オ ン	
基本研修 経年研修																													
1001 00	A	幼稚園等新規採用教員研修 (幼・認)	教育公務員特例法の規定に基づき、幼稚園等の教育水準の維持向上を図るため、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	新規採用教諭・保育教諭 (幼・認)	【教育研修課主催】 ①5/20(水) ②6/10(水) ④7/15(水) ⑥11/26 (木) 11/27 (金) ⑧2/3(水) 【各教育事務所主催】 ③⑤⑦教育事務所の開催要項を参照	①②④⑧総合教育センター等 ②AM OKBぎふ清流アリーナ ⑥岐阜県博物館 ③⑤⑦教育事務所主催場所	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修
1002 00	A	初任者研修(小・義)	教職の基礎形成を図るため、教育公務員特例法第23条の規定に基づき、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	初任者(小・義)	①4/28(火) ②6/9(火)/16(火) ③7/14(火) ④7/27(月)～8/3(月) ⑤2/16(火) 【開催要項を参照】	①勤務校 ②総合教育センター ③勤務校 ④総合教育センター ⑤各地区の指定の場所	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修
1003 00	A	初任者研修(中・義)	教職の基礎形成を図るため、教育公務員特例法第23条の規定に基づき、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	初任者(中・義)	①4/28(火) ②6/9(火)/16(火) ③7/14(火) ④7/27(月)～8/3(月) ⑤2/16(火) 【開催要項を参照】	①勤務校 ②総合教育センター ③勤務校 ④総合教育センター ⑤各地区の指定の場所	—	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修
1004 00	A	初任者研修(高)	教職の基礎形成を図るため、教育公務員特例法第23条の規定に基づき、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	初任者(高)	【開催要項を参照】	【開催要項を参照】	—	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修
1005 00	A	初任者研修(特)	教職の基礎形成を図るため、教育公務員特例法第23条の規定に基づき、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	初任者(特)	【開催要項を参照】	【開催要項を参照】	—	—	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修
1006 00	A	新規採用養護教諭研修(小・中・義)	教職の基礎形成を図るため、実践的指導力と教育公務員としての使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	新規採用養護教諭(小・中・義)	【開催要項を参照】	【開催要項を参照】	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修	
1007 00	A	新規採用養護教諭研修(高・特)	教職の基礎形成を図るため、実践的指導力と教育公務員としての使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	新規採用養護教諭(高・特)	【開催要項を参照】	【開催要項を参照】	—	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修	
1008 00	A	新規採用栄養教諭研修(小・中・義・特)	教職の基礎形成を図るため、専門職としての知識及び技能を習得するとともに、児童生徒の食生活に関する現状と課題を捉える。そして、栄養教諭としての職務を適切に遂行できる実践的指導力と教育公務員としての使命感を養うとともに、幅広い知見を身に付ける。	新規採用栄養教諭(小・中・義・特)	①4/28(火) ②6/16(火) ③6月～7月頃 ④10月～11月頃 ⑤9月～10月頃 ⑥2/16(火)	①総合教育センター ②総合教育センター ③未定 ④未定 ⑤未定 ⑥総合教育センター	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修	
1009 00	A	新規採用実習助手研修(高)	教職の基礎形成を図るため、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高めるとともに、実習助手としての基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、授業準備や教諭と連携した指導方法等について学ぶことで実践的指導力を高める。	新規採用実習助手(高)	①4/23(木)終日 ②6/5(金)終日 ③10/20(火) 又は10/27(火)終日 ④12/15(火)PM 教科ごとに実施	①勤務校 ②総合教育センター ③高等学校(教科別) ④高等学校または総合教育センター(教科別)	—	—	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修	

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目								開催方法			検 索	
							幼認	小義	中義	高	特	形成	向上	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	ICT等	保健管理	健康指導	給食管理	食の指導	集合		同双
1010 00	A	新規採用実習助手研修(特)	教職の基礎形成を図るため、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高めるとともに、特別支援学校での実習助手としての基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、授業準備や教諭と連携した指導・支援方法等について学ぶことで実践的指導力を高める。	新規採用実習 助手(特)	①4/23(木)終日 ②6/5(金)終日 ③9月下旬 終日 ④未定 終日	①勤務校 ②総合教育センター ③④特別支援学校(未定)	－	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修
1011 00	A	6 年目研修(小・義)	学校の中学校教員として実践力の向上を図るため、学習指導を中心とした日々の実践を振り返り、専門的な知識を基盤とした実践的指導力を身に付けるとともに、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。	6年目教諭 (小・義)	①5/7(木)PM 5/14(木)PM ②8/17(月)～ 8/21(金)の うち1日 ③選択した講座の 開催要項を参照	①勤務校 ②岐阜大学または総合 教育センター ③開催要項を参照	－	◆	－	－	－	○	－	－	－	－	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修
1012 00	A	6 年目研修(中・義)	学校の中学校教員として実践力の向上を図るため、学習指導を中心とした日々の実践を振り返り、専門的な知識を基盤とした実践的指導力を身に付けるとともに、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。	6年目教諭 (中・義)	①5/7(木)PM 5/14(木)PM ②8/17(月)～ 8/21(金)の うち1日 ③選択した講座の 開催要項を参照	①勤務校 ②岐阜大学または総合 教育センター ③開催要項を参照	－	－	◆	－	－	○	－	－	－	－	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修
1013 00	A	6 年目研修(高)	学校の中学校教員として実践力の向上を図るため、学習指導を中心とした日々の実践を振り返り、専門的な知識を基盤とした実践的指導力を身に付けるとともに、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。	6年目教諭(高)	①6/19(金) ②8/17(月)～21(金)のうち1日 ③11/10(火)、11/17(火)	①勤務校 ②岐阜大学または総合 教育センター ③総合教育センター	－	－	－	◆	－	○	－	－	－	－	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修
1014 00	A	6 年目研修(特)	学校の中学校教員として実践力の向上を図るため、学習指導を中心とした日々の実践を振り返り、専門的な知識を基盤とした実践的指導力を身に付けるとともに、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。	6年目教諭(特)	①6/19(金)終日 ②8月下旬終日	①勤務校 ②岐阜大学または総合 教育センター	－	－	－	－	◆	○	－	－	－	－	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修
1015 00	A	6 年目研修(養護教諭)	学校の中学校教員として実践力の向上を図るため、日々の実践を振り返り、専門的な知識を基盤とした実践的指導力を身に付けるとともに、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。	養護教諭(6年 目)	①5/7(木) ②8月大学連携 ③11/18(水)	①②③総合教育セン ター	－	◆	◆	◆	－	○	－	－	－	－	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修
1016 00	A	6 年目研修(栄養教諭)	学校の中学校教員として実践力の向上を図るため、日々の実践を振り返り、専門的な知識や実践的指導力を身に付けるとともに、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。	栄養教諭(6年 目)	①5/7(木) ②8月大学連携 ③10月～11月頃	①総合教育センター ②総合教育センター ③未定	－	◆	◆	◆	－	○	－	－	－	－	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修
1017 00	A	6 年目研修(実習助手)(高)	日々の実践を振り返り、専門的な知識を基盤とした実践的指導力を身に付けるとともに、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。	6年目の実習助 手または実習 教諭	①6/19(金)終日 ②12/14(月)PM 教科ごとに実 施	①勤務校 ②高等学校または総合 教育センター	－	－	◆	－	－	○	－	－	－	－	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修
1018 00	A	6 年目研修(実習助手)(特)	日々の実践を振り返り、専門的な知識を基盤とした実践的指導力を身に付けるとともに、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。	6年目の実習助 手または実習 教諭	①6/19(金)終日 ②未定 終日	①勤務校 ②特別支援学校(未定)	－	－	－	◆	－	○	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修
1019 00	A	中堅教諭等資質向上研修(幼・ 認)【12年目対象】	活力ある園運営の実践力の向上を図るため、教育公務員特例法第24条等に基づき、個々の能力、適性に応じた研修を通して、幅広い知見を習得するとともに、園運営の円滑かつ効果的な実施において中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭としての指導力や教育公務員としての自覚を高める。	12年目教諭・ 保育教諭(幼・ 認)	①6/3(水) ②8/26(水) 【210200】感性を育む幼児教育 講座に申込む ③【210101】または【210102】 の幼児教育指導力向上講座に申 込む	①総合教育センター ②総合教育センター ③指定幼稚園	◆	－	－	－	－	－	○	－	－	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修
1020 00	A	中堅教諭等資質向上研修(小・ 義)【12年目対象】	活力ある学校運営のための実践力の向上を図るため、教育公務員特例法第24条の規定に基づき、個々の能力、適性に応じた研修を通して、幅広い知見を習得するとともに、学校運営の中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭としての指導力や教育公務員としての自覚を高める。	12年目教諭 (小・義)	①6/4(木) ②教育事務所ごとに指定	①総合教育センター ②各教育事務所	－	◆	－	－	－	－	－	○	－	－	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目								開催方法			検 索
							幼認	小義	中義	高	特	形成	向上	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	ICT等	保健管理	健康指導	給食管理	食の指導	集合	
1021 00	A	中堅教諭等資質向上研修(中・義) 【12年目対象】	活力ある学校運営のための実践力の向上を図るため、教育公務員特例法第24条の規定に基づき、個々の能力、適性に応じた研修を通して、幅広い知見を習得するとともに、学校運営の中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭としての指導力や教育公務員としての自覚を高める。	12年目教諭 (中・義)	①6/4(木) ②教育事務所ごとに指定	①総合教育センター ②各教育事務所	－	－	◆	－	－	－	○	－	♥	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	700 基本研修
1022 00	A	中堅教諭等資質向上研修(高) 【12年目対象】	活力ある学校運営の実践力の向上を図るため、教育公務員特例法第24条に基づき、個々の能力、適性に応じた研修を通して、幅広い知見を習得するとともに、学校運営の円滑かつ効果的な実施において中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭として、学習指導の力、生徒指導の力及び経営・分掌を推進する力の向上を図る。	12年目教諭 (高)	①6/26(金) ②11/30(月)	①勤務校 ②総合教育センター	－	－	－	◆	－	－	○	－	♥	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	700 基本研修
1023 00	A	中堅教諭等資質向上研修(特) 【12年目対象】	活力ある学校運営の実践力の向上を図るため、教育公務員特例法第24条の規定に基づき、個々の能力、適性に応じた研修を通して、幅広い知見を習得するとともに、学校運営の円滑かつ効果的な実施において中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭として、学習指導の力、生徒指導の力及び経営・分掌を推進する力の向上を図る。	12年目教諭 (特)	①6/26(金)終日 ②11/30(月)終日	①勤務校 ②総合教育センター	－	－	－	－	◆	－	○	－	♥	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	700 基本研修
1024 00	A	中堅教諭等資質向上研修(養護教諭) 【12年目対象】	活力ある学校運営の実践力の向上を図るため、教育公務員特例法第24条に基づき、個々の能力、適性に応じた研修を通して、幅広い知見を習得するとともに、学校運営の円滑かつ効果的な実施において中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭として、専門的知識、指導力の向上及び経営・分掌を推進する力の向上を図る。	養護教諭(12年目)	①6/4(木) ②7/24(金) ③12/3(木)	①②③総合教育センター	－	◆	◆	◆	－	－	○	－	－	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	－	700 基本研修
1025 00	A	中堅教諭等資質向上研修(栄養教諭) 【12年目対象】	活力ある学校運営の実践力の向上を図るため、食の今日的な課題を踏まえ、中堅の栄養教諭としての自覚を高めるとともに、専門的な知識の習得、指導力の向上を図る。	栄養教諭(12年目)	①6/4(木) ②7/24(金) ③12/3(木)	①総合教育センター ②総合教育センター ③総合教育センター	－	◆	◆	－	◆	－	○	－	－	♥	♥	－	－	－	－	♥	▲	－	－	700 基本研修
1026 00	A	中堅教諭等資質向上研修(実習助手)(高) 【12年目対象】	活力ある学校運営の実践力向上のため、今日の課題を踏まえ、中堅の実習助手として自覚を高めるとともに、専門的な知識、指導力の向上を図る。	12年目の実習助手または実習教諭	①6/26(金)終日 ②12/11(金)PM教科ごとに実施	①勤務校 ②高等学校または総合教育センター	－	－	－	◆	－	－	○	－	♥	♥	－	－	－	－	－	－	▲	▲	－	700 基本研修
1027 00	A	中堅教諭等資質向上研修(実習助手)(特) 【12年目対象】	活力ある学校運営の実践力向上のため、今日の課題を踏まえ、中堅の実習助手として自覚を高めるとともに、専門的な知識、指導力の向上を図る。	12年目の実習助手または実習教諭	①6/26(金)終日 ②未定 終日	①勤務校 ②特別支援学校(未定)	－	－	－	－	◆	－	○	－	♥	♥	－	－	－	－	－	－	▲	▲	－	700 基本研修
1028 00	A	新規常勤講師研修(小・中・義)	小学校・中学校・義務教育学校の新規常勤講師に対し、初任者校内研修に準じた研修を実施し、教職員として必要な資質・能力を身に付け、実践できるようにする。	新規採用常勤講師 (実施要項を参照)	実施要項を参照	実施要項を参照	－	◆	－	－	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	700 基本研修
1029 00	A	新規常勤講師研修(高)	これまでに教職の経験がない常勤講師を対象に、教職の基礎を固めるため、生徒理解や学習指導等に関する基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、これらを基盤とした実践的指導力を高めるとともに、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。	新規採用常勤講師(高)または受講を希望する者	①4/23(木) ②6/5(金)	①勤務校 ②総合教育センター	－	－	－	◆	－	－	－	－	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	▲	－	700 基本研修
1030 01	A	新規常勤講師研修(特)	これまでに教職の経験がない常勤講師を対象に、教職の基礎を固めるため、児童生徒理解や学習指導等に関する基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、これらを基盤とした実践的指導力を高めるとともに、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。	新規採用常勤講師(特)または受講を希望する者	①4/23(木)終日 ②6/5(金)終日	①勤務校 ②総合教育センター	－	－	－	－	◆	－	－	－	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	▲	－	700 基本研修
1030 02	A			希望者	9月下旬終日	特別支援学校(未定)	－	－	－	－	◆	－	－	－	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	－	700 基本研修
1031 00	A	新規養護助教諭研修(小・中・義)	これまでに教職の経験がない本講座の受講経験がない養護助教諭を対象に、教職の基礎を固めるため、児童生徒理解や、保健室経営等に関する基礎的・基本的な知識及び技能を習得することで実践的指導力を高めるとともに、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。	新規採用養護助教諭(小・中・義)または受講を希望する者	10/8(木)PM	勤務校	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	♥	♥	♥	♥	－	－	－	▲	－	－	700 基本研修

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標 項目								開催方法			検 索
							幼 認	小 義	中 義	高	特	形 成	向 上	充 実	貢 献	学 習 指 導	生 徒 指 導	経 営 分 掌	特 別 支 援	I C T 等	保 健 管 理	健 康 指 導	給 食 管 理	食 の 指 導	集 合	
1032 00	A	新規養護助教諭研修(高・特)	これまでに教職の経験がない本講座の受講経験がない養護助教諭を対象に、教職の基礎を固めるため、児童生徒理解や、保健室経営等に関する基礎的・基本的な知識及び技能を習得することで実践的指導力を高めるとともに、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。	新規採用養護助教諭(高・特)または受講者を希望する者	①4/23(木)終日 ②10/8(木)PM	①総合教育センター ②勤務校	－	－	◆	◆	－	－	－	－	－	♥	♥	♥	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修	
1033 00	A	市町村立小中学校等事務職員1年目研修	1年目の市町村立小中学校等事務職員として、職務に必要な知識及び技能を習得するとともに、事務職員としての使命感の高揚と勤務の効率化・円滑化を図る。	1年目小中学校等事務職員	①4/15(水)終日 ②7/30(木)終日 ③11/6(金)終日	総合教育センター	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修		
1034 00	A	市町村立小中学校等事務職員3年目研修	3年目の市町村立小中学校等事務職員として、職務に必要な知識及び技能を習得するとともに、事務職員としての使命感の高揚と勤務の効率化・円滑化を図る。	3年目小中学校等事務職員	8/3(月)終日	総合教育センター	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修		
1035 00	A	市町村立小中学校等事務職員5年目研修	5年目の市町村立小中学校等事務職員として、職務に必要な知識及び技能を習得するとともに、事務職員としての使命感の高揚と勤務の効率化・円滑化を図る。	5年目小中学校等事務職員	8/19(水)終日	総合教育センター	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修		
1036 00	A	県立学校はじめでの学校図書館担当者研修(高・特)	県立学校図書館運営に関わる基本的な内容についての講義・実習を通して、学校司書としての使命感を高め、資質の向上を図る。	新任県立学校司書(高・特)	①4月上旬 ②10月	①総合教育センター ②勤務校	－	－	◆	◆	－	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修	
1037 01	A	臨時的任用実習助手研修(高)	本講座の受講経験がない実習助手を対象に、教職の基礎を固めるため、実習助手としての基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、授業準備や教諭と連携した指導方法等について学ぶことで実践的指導力を高めるとともに、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。	本講座の受講経験のない実習助手	①4/23(木)終日 ②6/5(金)終日	①勤務校 ②総合教育センター	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修	
1037 02	A			希望者	③10/20(火) 又は10/27(火) 終日 ④12/15(火)PM 教科ごとに実施	③高等学校(教科別) ④高等学校または総合教育センター(教科別)	－	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	♥	♥	♥	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修
1038 01	A	臨時的任用実習助手研修(特)	本講座の受講経験がない実習助手(臨時的任用)を対象に、教職の基礎を固めるため、特別支援教育についての基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、これらを基盤とした実践的指導力を高めるとともに、教育公務員としての使命感や学校組織の一員としての自覚を高める。	本講座の受講経験のない臨時的任用実習助手	①4/23(木)終日 ②6/5(金)終日	①勤務校 ②総合教育センター	－	－	－	◆	－	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修	
1038 02	A			希望者	9月下旬終日	特別支援学校(未定)	－	－	－	－	◆	－	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修
1039 01	A	特別支援学校採用教員研修	特別支援学校の教諭として必要な児童生徒理解や学習指導等に関する基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、これらを基盤とした実践的指導力を高める。 【研修講座112101,112102と同日程で実施】	初任者研修免除者(受講済みの者)	①5/12(火)終日 ②6/23(火)終日 ③9/1(火)終日	①②③総合教育センター	－	－	－	◆	－	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修		
1039 02	A			希望者	9月下旬終日	特別支援学校(未定)	－	－	－	－	◆	－	－	－	－	－	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種						キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目								開催方法			検 索
							幼認	小義	中義	高	特	形成	向上	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	I C T等	保健管理	健康指導	給食管理	食の指導	集合	同双	オデ	
1109 00	A	新任指導教諭研修(小・中・義)	新任指導教諭として、指導教諭の役割について理解を深めるとともに、特別支援教育、多文化共生に関わる基本的な事項についての幅広い知見を身に付けるなど、必要な資質・能力の向上を図るために、講義や演習、実践交流を通して共に考える。 ※【要確認】「申込→学校で承認」を4月10日（予定）までに行ってください。	新任指導教諭 (小・中・義)	①4/20(月)終日 ②多文化共生・特別支援教育の 指定研修から1講座選択	総合教育センター ※各開催要項を参照	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	♥	♥	♥	♥	—	—	—	—	▲	—	—	700 基本研修
1110 01	A	新任3主任研修(高・特)	新任3主任（教務主任・生徒指導主事・進路指導主事）としての職務を円滑に行うため、役割や各分掌の業務の基本事項について理解を図るとともに、組織マネジメントや労務管理について、講義や交流を通して学ぶ。	左記の新任	4/16(木)PM（予定）	勤務校	—	—	◆	◆	—	—	—	—	—	♥	—	♥	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	700 基本研修
1110 02	A		02：生徒指導主事	左記の新任	4/16(木)PM（予定）	勤務校	—	—	◆	◆	—	—	—	—	—	—	♥	♥	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	700 基本研修
1110 03	A		03：進路指導主事	左記の新任	4/16(木)PM（予定）	勤務校	—	—	◆	◆	—	—	—	—	—	♥	—	♥	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	700 基本研修
1111 00	A	新任研修主事研修(小・中・義)	研修主事として、研修主事の役割について理解を図るとともに、教職員の資質向上や学校課題への対応に向けた校内研修や日常的な校内での学びを活性化するための資質・能力の育成を図る。 【こちらを申し込んだ方は、合わせて、研修主事研修111201～111206より自校の地区で申込をしてください。】	新任研修主事 及び希望する 研修主事	4/24(金)PM	勤務校	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	♥	—	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	700 基本研修
1112 01	A	研修主事研修(小・中・義)	教職員の資質向上や学校課題への対応に向けた校内研修を通して学び合い文化の醸成を目指すために、日常的な校内での学びを活性化させるための資質・能力の育成を図る。(各地区事務所参集)	岐阜地区の研修主事	11/19(木) PM	総合教育センター	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修
1112 02	A			西濃地区の研修主事		西濃総合庁舎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修
1112 03	A			美濃地区の研修主事		中濃総合庁舎	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	♥	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	—	700 基本研修
1112 04	A			可茂地区の研修主事		可茂総合庁舎	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修
1112 05	A			東濃地区の研修主事		恵那総合庁舎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修
1112 06	A			飛騨地区の研修主事		飛騨総合庁舎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修
☆1113 00	A	新任研修主事研修（高・特）	研修主事として、研修主事の役割について理解を図るとともに、教職員の資質向上や学校課題への対応に向けた校内研修や日常的な校内での学びを活性化するための資質・能力の育成を図る。	新任研修主事 及び希望する 研修主事	4/17(金)AM	勤務校	—	—	◆	◆	—	—	—	—	—	—	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	▲	—	700 基本研修
1114 00	A	研修主事研修(高・特)	研修主事として、研修主事の役割について理解を図るとともに、教職員の資質向上や学校課題への対応に向けた校内研修や日常的な校内での学びを活性化するための資質・能力の育成を図る。	研修主事(高・特)	①4/17(金)PM ②10/29(木)終日	①勤務校 ②総合教育センター	—	—	◆	◆	—	—	—	—	—	—	♥	♥	—	—	—	—	—	▲	—	—	—	700 基本研修
1115 00	A	県立学校 I C T活用担当者研修(高・特)	県立学校の I C T 環境整備を踏まえ、各学校の教育活動における効果的な I C T 活用に向け、現状の把握と活用に向けた具体的な取組方法を共有し、日々の実践に生かすための活用力を身に付ける。	ICT活用担当者 (高・特)	5/29(金)終日	総合教育センター	—	—	◆	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	♥	—	—	—	—	▲	—	—	—	700 基本研修
1116 01	A	県立学校情報管理担当者研修(高・特)	01：岐阜地区の学校(高・特)	情報管理 担当者 (高・特)	6/25(木)PM	総合教育センター	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修
1116 02	A		02：西濃地区の学校(高・特)		6/10(水)PM	大垣工業高等学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修
1116 03	A		03：中濃地区の学校(高・特)		6/22(月)PM	加茂農林高等学校	—	—	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	♥	—	—	—	—	▲	—	—	—	700 基本研修
1116 04	A		04：東濃地区の学校(高・特)		6/16(火)PM	中津商業高等学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修
1116 05	A		05：飛騨地区の学校(高・特)		6/19(金)PM	吉城高等学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700 基本研修
1117 00	A	県立学校はじめての情報管理担当者研修(高・特)	学校間総合ネットの概要や手続きの方法、授業での利活用などの基礎的な知識を、演習を通して身に付ける。	新任情報管理 担当者(高・特)	4/14(火)PM	総合教育センター	—	—	◆	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	♥	—	—	—	—	▲	—	—	—	700 基本研修

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目									開催方法			検 索
							幼 認	小 義	中 義	高	特	形 成	向 上	充 実	貢 献	学 習 指 導	生 徒 指 導	経 営 分 享	特 別 支 援	I C T 等	保 健 管 理	健 康 指 導	給 食 管 理	食 の 指 導	集 合	同 双	
1128 00	A	事例を通して学ぶいじめ事案対応研修（高・特）	いじめの未然防止、早期発見・早期対応に向けて、管理職又は生徒指導主事として平素から何に気を付けておくべきなのか、またいじめと疑われる事案の情報を受けたとき、「学校いじめ対策組織」として、どのように対処すべきなのについて研修する。また、弁護士から法に基づいた対処方法や事例について、グループ演習形式で学ぶ。	高・特全ての管理職、生徒指導主事（学校いじめ対策組織の主要メンバーも参加可）	6/4(木)PM	勤務校	－	－	◆	◆	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修		
1129 00	A	事例を通して学ぶいじめ事案対応研修（高・特）	いじめの未然防止、早期発見・早期対応に向けて、教職員として平素から何に気を付けておくべきなのか、また、いじめと疑われる事案を発見したとき、どのようなように初動対応すべきなのかを、事例研究を通してグループ演習形式で学ぶ。	高・特生徒指導主事、教育相談担当、学年主任、養護教諭、生徒指導担当、担任・副担任等	5/21(木)PM	勤務校	－	－	◆	◆	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修		
☆1130 00	A	県立特別支援学校栄養教諭等研修会	特別支援学校における食育の推進に向け、具体的な実践内容や指導方法を交流することを通して、栄養教諭としての職務を遂行できる実践的指導力の向上を図る。	県立特別支援学校（栄養教諭・学校栄養職員）	①7月下旬～8月上旬 ①10/21(水) ③ 1/21(木)	①揖斐特別支援学校 ②総合教育センター ③総合教育センター	－	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	700 基本研修			

選択研修 重点講話

2001 01	A	重点講話① DX・情報社会 情報活用能力を段階的に育むには？	中央教育審議会「デジタル学習基盤特別委員会」委員長代理などを歴任された講師から、「生成AIを何のために使うのか?」、「生成AIを具体的な授業の中でどのように使うのか?」などといった視点で生成AIを利用した授業づくりと生成AIを活用した授業改革のヒントについて学ぶ。	01:集合研修	未定	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	600 重点講話
2001 02	A			02:オンライン研修	未定	勤務校	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	600 重点講話
2002 01	A	重点講話② 総合的な学習（探究）の時間	講師から先進校の授業実践や体制づくりについて学ぶことで、理論と実践の仕違を行い、「「よい」授業とは何か?」、「「よい」授業を組織として実践するためにはどのような手立てが必要か?」などといった視点から、総合的な学習（探究）の時間をカリキュラムマネジメントの中核として実施するための組織的、効果的な体制づくりについて学ぶ。	01:集合研修	未定	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	600 重点講話
2002 02	A			02:オンライン研修	未定	勤務校	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	600 重点講話
2003 01	A	重点講話③ 人権教育	LGBTQなどについて講演をいただくことにより、「「自分らしさ」とはなにか?」、「「自分らしさ」が認められる社会を目指してどのようなことができるのか?」、「誰もが生活しやすい学校にするにはどのようにすればよいのか?」などといった視点から、「多様性」を受け入れる「ダイバーシティ&インクルージョン」について学ぶ。	01:集合研修	未定	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	600 重点講話
2003 02	A			02:オンライン研修	未定	勤務校	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	600 重点講話

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)		対 象	期 日	会 場	校 種					キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目									開催方法			検 索	
								幼認	小義	中義	高	特	形成	向上	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	ICT等	保健管理	健康指導	給食管理	食の指導	集合	同双	オデ		
201601	B	スクーラーリーダーアアラカルト研修【危機管理・わいせつ対応】「性犯罪から子どもを守る」4つの前提条件を理解して、よりよい就業環境を考える	学校でのわいせつやセクシャルハラスメントによる問題や犯罪を防止するため、4つの前提条件やストレスの解消、職場環境の改善について、講義を通じて考える。	01：校長(園長)、副校長(副園長)、教頭(新任教頭を除く)、部主事の希望者	左記のとおり	10/27(火)PM (予定)	勤務校	◆	◆	◆	◆	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	300 管理職等	
201602	B			02：新任教頭研修選択研修希望者	左記のとおり	10/27(火)PM (予定)	勤務校	◆	◆	◆	◆	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	300 管理職等
201603	B			03：所属長が認めた教職員(管理職以外)	左記のとおり	10/27(火)PM (予定)	勤務校	◆	◆	◆	◆	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
201700	B	スクーラーリーダーアアラカルト研修【学校マネジメント演習】令和の学校マネジメント(情報収集)	「正解」「唯一解」のない学校マネジメントに対応するため、各自の思考や行動の特徴について、ワークシヨップを通じてメタ認知し、より広い視野で判断・行動できる方策を共に学ぶ。	校長(園長)、副校長(副園長)、教頭(高特の新任教頭を除く)の希望者	10/2(金)終日 (予定)	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	300 管理職等	
201800	A	スクーラーリーダーアアラカルト研修【学校組織マネジメント】学校危機管理	組織を動かしたり、危機に的確に対応したりするため、人材育成や学校経営マネジメントについて、コーチングに関する講義や演習を通じて、組織的な不祥事対策を共に考える。	校長(園長)、副校長(副園長)	5/28(木)PM (予定)	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	300 管理職等	

選択研修 学習指導

210101	B	幼児教育指導力向上講座 ～環境構成の工夫や関わり方について考えよう～	幼児の自発的な活動としての遊びを生み出すために必要な環境構成の工夫や関わり方について、園長による講話や園内参観、園内参観を踏まえての交流や講義を通して研修し、ミドルリーダーに求められる実践的指導力の向上を図る。		10月下旬	公立幼稚園	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	200 幼児教育	
210102	B				10月上旬	私立幼稚園	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	200 幼児教育	
210200	A	感性を育む幼児教育講座 ～豊かな感性をもち、遊びや活動を楽しむ子どもを育てよう～	「運動遊び」「造形活動」「音楽表現」について、幼児の発達の段階に応じた適切な指導の在り方を理解し、保育における実践的な指導力を高める。	中堅教諭等資質向上研修(幼・認)を受講中の教員及び幼児教育について学びたい教員	8/26(水)	総合教育センター	◆	◆	—	—	◆	○	○	○	○	—	—	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	200 幼児教育	
210301	B	感性を育む絵画指導講座(幼・保・認・小(低)・義・特)	絵画表現において子どもものの感性を育むために、実技や講義、演習を通して、遊びの特性を生かした指導や仲間との交流、用具の適切な扱い方等の指導のポイントについて共に考える。		10/7(水)終日	岐阜県美術館	◆	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	200 幼児教育	
210302	B	～子ども絵について、体験しながら考える一日～			10/9(金)終日	岐阜県美術館																					200 幼児教育		
210400	B	幼保小連携講座 ～「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を通してつながろう～	幼児期の学びと小学校教育を円滑に接続し、学びの連続性が図られる、施設間、学校段階間の連携の在り方や、「接続期カリキュラム」の編成、改善について、講話や実践交流、演習を通して研修し、両者の教育と幼保小連携への理解の伸長を図る。		10月下旬	総合教育センター	◆	◆	—	—	—	—	○	○	○	—	—	♥	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	200 幼児教育	
210501	A	学習指導や生徒指導、キャリア教育、特別支援教育等についての知見を習得するため、他校種の教育活動の参観を通して、児童生徒の成長の背景、発達段階に応じた指導を学ぶ。 ※小・中・義務教育学校の中堅教諭等資質向上研修の選択研修「校種の異なる学校等を訪問して行う研修」とすることが可能です。 ※小・中・義務教育学校の6年目研修の選択研修とすることが可能です。 ※小・中・義務教育学校の基礎形成研修の校外研修には代替できません。	01:専門学科・総合学科設置高等学校(全日制・定時制)の教育活動を参観して学ぶ。 (受講者が申込をした学校が指定する日時に各自集合する。)	小・中・義務教育学校の中堅教諭等資質向上研修対象者、小・中・義務教育学校の7～11年目対象者、小・中・義務教育学校の6年目研修対象者、小・中・義務教育学校の希望者	日程調整中	希望調査中	—	◆	—	—	—	○	○	○	○	—	—	♥	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	500 スキル向上・ICT	
210502	A		02:特別支援学校の教育活動を参観して学ぶ。 (受講者が申込をした学校が指定する日時に各自集合する。)	小・中・義務教育学校の希望者	日程調整中	希望調査中	—	◆	◆	—	—	—	○	○	○	○	—	—	♥	♥	♥	—	—	—	—	—	—	—	500 スキル向上・ICT

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目									開催方法			検 索						
							幼認	小義	中義	高特	形成	向上	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	I C T 等	保健管理	健康指導	給食管理	食の指導	集合	同双	オンライン							
211800	A	ステージアップ講座 (小・義・生活) ～質の高い深い学びの実現を目指す授業づくりに向けて～	子供たちが教材にのめり込んで学ぶ授業、質の高い深い学びの実現を目指すし、単元指導計画や授業デザイン、めあての設定や振り返りの方法の工夫、疑問や交流の場の設定の工夫等について、講義や演習、授業参観等を通して、共に考え、学ぶ。 (①外部講師の講義、単元指導計画、授業デザイン計画の作成、授業者の決定等、②指導案検討、③授業参観、授業研究会) ★指導と評価の一体化		①5月下旬終日 (予定) ②9月PM (予定) ③授業者決定後に日程調整	①総合教育センター ②勤務校 ③授業提供校	◆	—	—	◆	—	—	○	○	○	○	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	105 生活	
211901	B	ステージアップ講座兼英語指導力向上講座(小・義) ～今の授業を見直し、さらに楽しくしよう！明日からできることを！～	小学校における英語の授業改善のために、外国語活動及び外国語科の指導と評価の在り方、言語活動の工夫、教科書の扱い方等について、授業参観・講義・演習を通して学ぶ。01.02の両方受講を奨励 ★指導と評価の一体化	01:(授業参観)英語教育推進校等の授業参観を通して、英語教育の理論や授業の作り方を学ぶ。英語科以外の先生、中学校の先生も可(小連携)。外部講師を招聘予定。	日程調整中	授業提供校	◆	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	111 外国語活動・外国語	
211902	B			03:(研修)教科書を活用した具体的な指導方法について学ぶ。また、他校の先生方との交流を通して、言語活動のアイディアを増やす。受講申し込みの際には、現在困っていること、知りたいことを記入すること(外部講師招聘の予定)。	9/28(月)PM	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	◆	◆	—	—	○	○	○	○	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
212001	A	小学校英語専科教員・英語科担当教員講座 ～専科・英語科教員としての指導力を向上させ、『中学校の英語学習に繋がる6年生出口で目指したい「英語の力」』を育成しよう～	中学校の英語学習に繋がる6年生出口で目指したい「英語の力」を明確にするために、小学生の発達段階をとらえた指導の在り方・考え方について、外部講師の講義・演習を通して学ぶ。また、「やり取り」を充実させながら、繰り返しインプットすることの重要性や、英語という「ことば」がもつ音やリズムを楽しむながら、児童が自然に英語に慣れ親しみ、運用できることを目指す指導方法を学ぶ。外部講師を招聘予定。 ※02と同じ研修内容。	01:(研修)「やり取り」を充実させながら、繰り返しインプットすることの重要性や、英語という「ことば」がもつ音やリズムを楽しむながら、児童が自然に英語に慣れ親しみ、運用できることを目指す指導方法を学ぶ。外部講師を招聘予定。 ※02と同じ研修内容。	8/24(月)PM	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	◆	—	—	○	○	○	○	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	111 外国語活動・外国語
212002	B			02:(研修)「やり取り」を充実させながら、繰り返しインプットすることの重要性や、英語という「ことば」がもつ音やリズムを楽しむながら、児童が自然に英語に慣れ親しみ、運用できることを目指す指導方法を学ぶ。外部講師を招聘予定。 ※01と同じ研修内容。	9/3(木)PM	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	◆	◆	—	—	○	○	○	○	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
212100	A	e-Learning 小学校外国語講座 ～オンライン研修で指導力・英語力を向上させよう～	小学校における英語指導力を向上させるために、授業で言語活動を行う際に必要な英語力を含めた実践的な指導方法について、文部科学省主催のオンライン研修を通して身に付ける。希望すればオンライン英会話も有。 ※オンライン・オンデマンド研修は合計20時間程度、研修期間は5月～12月(予定)	英語の授業を担当している者	文科省が定めた期間	各自の学習環境	◆	—	—	◆	—	—	○	○	○	○	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	111 外国語活動・外国語

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標 項目									開催方法			検 索			
							幼 認	小 義	中 義	高	特 定	形 成	向 上	充 実	貢 献	学 習 指 導	生 徒 指 導	経 営 分 掌	特 別 支 援	I C T 等	保 健 管 理	健 康 指 導	給 食 管 理	食 の 指 導	集 合	同 双		オ ナ テ		
2122 00	A	ステージアップ講座兼英語指導 力向上講座 初めての小学校英語(初級) ～まずは楽しい授業を目指して～	小学校に赴任し、初めて英語を教えることになった教員等を対象に、現在の困り感を解消するために、基本的な授業の流れ、教材と教科書の扱い方、具体的な言語活動について、講義・演習を通して学ぶ。将来教える可能性がある教員や英語の免許を所持していない教員の受講も可能。 ★指導と評価の一体化	小学校英語について学びたい者	5/8(金)PM	総合教育センター	—	◆	—	—	◆	○	○	—	—	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	111 外国語活動・ 外国語	
2123 00	B	ステージアップ講座兼英語指導 力向上講座(小・中・義) ～外部講師から学ぶ、思考力・判断力・表現力等の能力の高め方～	県でもキーワードとして大切にしている「指導と評価の一体化」を実現するために、英語の授業での実際の指導(言語活動)、教科書の扱い方、評価の改善点について、外部講師から学ぶ。 ★指導と評価の一体化		日程調整中	勤務校	◆	◆	◆	◆	—	○	○	○	○	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	111 外国語活動・ 外国語	
2124 00	A	ステージアップ講座兼英語指導 力向上講座(出張講座)～英語教員のあなたを一年間支えます～	受講者は勤務校で研修を一年間継続して受講し、指導力を向上させるために、授業を見ての助言や、指導案づくり、教材開発、教科部会への参加などを教育研修課の主事が行う。公表会や全校研究会を控えている教員にも最適。受講者と本研修のゴールを相談し、設定してから進めていく。 ※個別に研修の申込みを行う。応募が多い場合には、教育研修課にて抽選を行う。小・中学校で合わせて4校を想定。		受講者の希望による	勤務校	—	◆	—	—	—	○	○	○	○	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	111 外国語活動・ 外国語	
☆2125 00	A	ステージアップ講座 (小・義・特 特別の教科道徳)	道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てるために、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める授業づくりのポイントについて、実践交流と演習を中心に考える。		①6月PM ②10月PM	①勤務校 ②総合教育センター	—	◆	—	—	◆	○	○	○	○	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	116 道徳	
2126 01	A		言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して資質・能力を育成する授業を構築するための指導のポイントについて、講義や演習、実践交流、授業研究会を通して共に考える。 ★指導と評価の一体化		6月PM	総合教育センター	—	—	◆	—	—	○	○	○	○	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	101 国語	
2126 02	B	ステージアップ講座 (中・義 国語) ～資質・能力を育成し、生徒が国語を学ぶ意義や喜びを実感する授業づくり～		言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して資質・能力を育成する授業を構築するための指導のポイントについて、講義や演習、実践交流、授業研究会を通して共に考える。 ★指導と評価の一体化		10月終日	総合教育センター	—	—	◆	—	—	○	○	○	○	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	101 国語
2126 03	A			03:授業力向上編 指導と評価の真体を明確にした授業実践の計画を立て、指導案の検討を行ったり、授業提供校に参集したりして研究会を行う。※受講者の中から授業者を募ります。		①7月PM ②9月PM ③10月PM	①総合教育センター ②勤務校 ③授業提供校	—	—	◆	—	—	○	○	○	○	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	101 国語
2127 00	A	ステージアップ講座 (中・義 社会) ～社会科教員のあなたを1年間サポートします～	社会的な見方・考え方を働かせ、資質・能力を育成する授業を構築するための指導のポイントについて、教材開発、教科部会への参加、指導案検討、授業研究会への参加等、受講者の要望に応じた研修計画を立て、継続的に研修を実施することを通して、受講者のサポートをする。 ※教科部員全員などグループで申し込む場合でも、一人一人が研修の申し込みをしてください。応募が多い場合には、教育研修課にて抽選を行います。2校程度を想定。		※受講者の希望による	勤務校	—	—	◆	—	—	—	○	○	○	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	102 社会・地理歴史・公民	

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種						キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標 項目								開催方法			検 索
							幼認	小義	中義	高	特	形成	向上	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	ICT等	保健管理	健康指導	給食管理	食の指導	集合	同双	オデ	
2128 01	A	スティージアップ講座 (中・義 社会) ～社会科における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた社会科指導の改善～	社会的な見方・考え方を働かせ、資質・能力を育成する授業を構築するための指導のポイントについて、講義や演習、実践交流、授業を通して共に考える。 ★指導と評価の一体化	01:基礎的・基本的な社会科の授業づくりについて学ぶ研修	7/1(水)PM	勤務校	－	－	◆	－	◆	○	○	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	102 社会・地理歴史・公民
2128 02	A			02:社会科の授業づくりについて、授業構想や実践交流を行う。(①授業構想について、②実践交流・授業づくり)	①5/14(木)PM ②10/15(木)PM	①勤務校 ②総合教育センター	－	－	◆	－	－	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	－	102 社会・地理歴史・公民
2129 01	A	スティージアップ講座 (中・義 数学) ～資質・能力を子供たちに育むための数学科の授業づくり～	数学的な見方・考え方を働かせ、資質・能力を育成する数学科の授業を構築するための指導のポイントについて、講義や演習、実践交流、授業研等を通して共に考え、実践力を高める。 ★指導と評価の一体化	01:数学的な見方・考え方を働かせた授業の在り方等、数学科の授業づくりについて学ぶ研修	6月中旬PM	総合教育センター	－	－	◆	－	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	－	103 算数・数学
2129 02	B			02:学調の結果等から実践を振り返り、授業改善を図る研修	10月中旬終日	総合教育センター	－	－	◆	－	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	－	103 算数・数学
2129 03	A			03:普段の授業において数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動の充実を図っていくためのツールとしてICTを活用した教材づくりを高等学校の数学科教員とともに行う。今年度はGeoGebraを活用した教材づくりを行う。	7/10(金)PM	総合教育センター	－	－	◆	－	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	♥	－	－	－	▲	－	－	－	103 算数・数学
2129 04	B	スティージアップ講座 (中・義 理科) ～資質・能力を子供たちに育むための理科の授業づくり～	理科の見方・考え方を働かせ、資質・能力を育成する授業を構築するために、観察・実験の指導のポイントや授業改善、指導と評価について、講義や演習、実践交流を通して共に考え、学ぶ。 ★指導と評価の一体化	04:普段の授業において数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動の充実を図っていくためのツールとしてICTを活用した授業づくりを高等学校の数学科教員とともに行う。GeoGebraを活用した授業づくりを行う。	9/25(金)PM	総合教育センター	－	－	◆	－	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	♥	－	－	－	▲	－	－	－	103 算数・数学
2129 05	A			05:講義や指導案検討、授業研を通して、資質・能力を子どもたちに育むための数学科の授業の在り方を探る。(1日目:講義演習、2日目:指導案検討、3日目:授業研究云々) ※受講者の中から授業者を募ります。	①6月下旬PM ②9月中旬PM ③10月未定PM	①総合教育センター ①勤務校 ③授業提供校	－	－	◆	－	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	－	103 算数・数学
2130 01	B	スティージアップ講座 (中・義 理科) ～生徒が科学的に探究する授業づくりに向けて～	理科の見方・考え方を働かせ、資質・能力を育成する授業を構築するために、観察・実験の指導のポイントや授業改善、指導と評価について、講義や演習、実践交流を通して共に考え、学ぶ。 ★指導と評価の一体化	01:観察・実験編 観察・実験の安全指導や教材検討に関する基礎・基本、演習や実践交流、外部講師の講義を通して学ぶ。	10月終日 (予定)	総合教育センター	－	－	◆	－	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	－	104 理科
2130 02	A			02:基礎・基本実践編 単元指導計画や授業デザインについて検討し、模擬授業や授業参観、授業研究を通して学ぶ。(①単元指導計画・授業デザイン計画の作成、模擬授業、授業者の決定、②指導案検討、③授業参観、授業研究云)	①6月終日 (予定) ②9月PM (予定) ③授業者決定後に日程調整	①総合教育センター ②勤務校 ③授業提供校	－	－	◆	－	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	－	104 理科
2130 03	A			03:指導と評価編 指導計画と評価規準・評価方法についての実践交流と演習を行い、研修後に行う単元の指導計画と評価について検討する。	7月終日 (予定)	総合教育センター	－	－	◆	－	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	－	104 理科

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標 項目									開催方法			検 索				
							幼 認	小 義	中 義	高	特 特	形 成	向 上	充 実	貢 献	学 習 指 導	生 徒 指 導	経 営 分 掌	特 別 支 援	I C T 等	保 健 管 理	健 康 指 導	給 食 管 理	食 の 指 導	集 合	同 双		オ デ			
2134 01	B	ステージアップ講座 (中・義 技術) ～技術の発達を主体的に支える 力、技術革新を牽引する力を育 もう～	技術の発達を主体的に支える力、 技術革新を牽引する力を育むた めに、「指導計画」、「教材開 発」、「授業づくり」について、 日頃の授業実践における課題と照 らし合わせ、各種演習を通して、 実践力の向上を図る。 ★指導と評価の一体化	小・中・義 但し、R8年度 の技術分野の 担当者に限 る。	9/11(金)終日	総合教育センター	—	◆	—	—	—	○	○	○	○	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	109 技術		
2134 02	B			小・中・義 但し、R8年度 の技術分野の 担当者に限 る。	9/16(水)終日	総合教育センター	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	109 技術	
2134 03	B			小・中・義 但し、R8年度 の技術分野の 担当者に限 る。	10/22(木)終日	総合教育センター	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	109 技術
2134 04	B	ステージアップ講座 (中・義 家庭) ～生活を工夫し創造する資質・ 能力を育てる、楽しい家庭科授 業～	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、資質・能力を育成する授業 づくりのための指導のポイントについて、講義や演習、実践交流を通 して共に考える。 ★指導と評価の一体化	小・中・義 但し、R8年度 の技術分野の 担当者に限 る。	12/2(水)終日	総合教育センター	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	109 技術	
2134 05	A			05:実践力向上マンツーマン研修 指導主事が勤務校を訪問して、授 業実践力を高めていく。子供への 発問、提示する教材、前後の指導 内容等、「校内1人教科」ならで はの自身では気づけないポイント を明確に示しながら進めていく。	勤務校	相談の上決定	勤務校	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	109 技術
2135 00	B	ステージアップ講座 (中・義 家庭) ～生活を工夫し創造する資質・ 能力を育てる、楽しい家庭科授 業～	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、資質・能力を育成する授業 づくりのための指導のポイントについて、講義や演習、実践交流を通 して共に考える。 ★指導と評価の一体化		11月下旬	総合教育センター	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	108 家庭・福祉	
2136 01	A	ステージアップ講座兼英語指導 力向上講座(中・義) ～今の英語の授業を見直し、さ らに楽しくしよう！明日からで きることを！～	中学校における英語の授業改善の ために、効果的な言語活動の考 え方、教科書の扱い方等について、 講義、授業参観や実践交流を通 して学ぶ。 ★指導と評価の一体化		日程調整中	授業提供校	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	111 外国語活動・ 外国語	
2136 02	A			日程調整中	授業提供校	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	111 外国語活動・ 外国語
2136 03	B			11/4(水)PM	総合教育センター	—	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

講座番号 (☆:新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆:履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目								開催方法		検 索		
							幼認	小義	中義	高	特	形成	向上	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	ICT等	保健管理	健康指導	給食管理	食の指導		集合	同双
2149 00	A	授業改善講座(高 美術) ～生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力の育成を目指して～	造形的な見方・考え方を働かせ、資質・能力の育成する指導力を向上するために、個別最適な学びや協働的な学びの実現、ICTの利活用について、講義や演習、実践交流等を通して共に考える。 ★指導と評価の一体化		7/1(水)PM(予定) ※214208「教科指導基礎力向上講座(高)美術」と同時開催	総合教育センター	－	－	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	107 図画工作・美術	
2150 01	B	授業改善講座(家庭・福祉) ～「主体的・対話的で深い学び」の授業実践～	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善のために今年度は「ライフデザイン」について講義や演習、実践交流を通して学ぶ。 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善のために今年度は「防災」について講義や演習、実践交流を通して学ぶ。	01:集合研修	9月上旬PM	総合教育センター	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	108 家庭・福祉	
2150 02	B			02:オンライン研修		勤務校	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－
2150 03	A		03:集合研修		8月上旬終日	さぼう遊学館	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	108 家庭・福祉	
2151 01	B	授業改善講座(高 工業) ～ICTの活用や学習活動と評価の工夫により、魅力ある授業をデザインする～	ICTの活用や学習活動と評価の工夫によって授業改善を図るため、魅力ある授業デザインについての実践事例を学び、自身の授業力の向上につなげる。 ★指導と評価の一体化 ※本研修講座は、授業力向上推進プロジェクト成果発表会(工業)と合同開催です。	01:集合研修	1/21(木)	総合教育センター	－	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	114 工業	
2151 02	B			02:オンライン研修		勤務校	－	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－
2152 01	A	授業改善講座(高 情報) ～実践に学ぶ!資質・能力を育む情報の授業!～	高等学校及び特別支援学校の情報科の教育を推進するため、学習指導要領を踏まえた生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善や学習評価について講義や演習、実践交流、授業研究を通して学び、日々の実践に生かすための指導力を身に付ける。 ★指導と評価の一体化	01:情報Ⅰ 外部装置やWebAPIによる問題解決のための授業づくり	5月頃	総合教育センター	－	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	112 情報	
2152 02	A			02:情報ⅡとDX授業づくり「データサイエンス」	8月頃	総合教育センター	－	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	112 情報
2152 03	B			03:専門教科とDX授業づくり	12月頃	総合教育センター	－	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	112 情報
2152 04	B			04:授業研究①【共通教科】授業力向上推進プロジェクト合同開催	11～1月頃	県立高等学校	－	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	112 情報
2152 05	B		05:授業研究②【専門教科】授業力向上推進プロジェクト合同開催		11～1月頃	県立高等学校	－	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	112 情報	
2153 00	A	授業改善講座(高 商業) ～実践から学ぶ、資質・能力を育成する授業!～	ICT機器の活用を踏まえながら、育成したい資質・能力を意識した授業について学ぶ実践講座。新しい授業の在り方について研究し、授業力を高める。 ★指導と評価の一体化 ※授業力向上推進プロジェクトと合同で開催。		①6/5(金) ②6/26(金) ③11月頃	①総合教育センター ②高等学校(未定) ③総合教育センター	－	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	115 商業	
2154 00	B	英語指導力向上講座(高)① ～未定～	今日的な英語教育課題を取り上げた講義・演習を通して、その課題解決に資する授業実践を行う一助とする。		9月頃	総合教育センター	－		◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	111 外国語活動・外国語	
2155 01	A	英語指導力向上講座(高)② ～様々な授業実践を参観しませんか?～	県内で先進的な授業を展開している先生、または授業に定評のある先生の授業を参観し、自身の授業に活かす。	01:文法指導と言語活動	10月頃AMまたはPM	未定	－	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	111 外国語活動・外国語	
2155 02	A			02:ICTの活用	11月頃AMまたはPM	未定	－	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	111 外国語活動・外国語	
2156 01	A	技術力向上講座(家庭・福祉) ～高度な技術を調理に応用しよう～	「食物分野」の指導内容における知識と技術力を高めるために、講義や演習、実践交流を通して学び、指導力の向上を図る。		8月上旬終日	岐阜調理専門学校	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	108 家庭・福祉	
2156 02	A	技術力向上講座(家庭・福祉) ～介護技術を学ぼう～	「福祉分野」の指導内容における知識と技術力を高めるために、講義や演習、実践交流を通して学び、指導力の向上を図る。		7月下旬終日	岐阜県介護研修センター	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	108 家庭・福祉	

講座番号 (☆:新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆:履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種						キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目								開催方法			検 索				
							幼認	小義	中義	高	特	形成	向上	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	I C T 等	保健管理	健康指導	給食管理	食の指導	集合	同双デ	オ					
2164 00	B	総合的な探究の時間(高・特)～探究から始まる学びの充実～	探究の見方・考え方を働かせ、授業を構築するための指導のポイントや課題の設定方法について、講義や演習、実践交流を通して考える。		11月終日	森林文化アカデミー	－	－	◆	◆	○	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	117 総合的な学習・探究の時間		
2165 01	B	日本の伝統音楽のよさを学ぶ～日本の伝統音楽のよさを体験！講師から学ぶ「和太鼓」「箏」「篠笛」「邦楽発声」の基礎講座～	我が国の伝統音楽の基礎的な表現を体験することを通して、我が国の伝統音楽のよさや美しさを実感し、音楽の授業等を通して、和楽器や謡のよさや美しさを児童生徒に伝えることができるよう指導力の向上を図る。	01:邦楽発声、篠笛 02:邦楽発声、箏 03:邦楽発声、和太鼓	9月中旬終日	総合教育センター	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	106 音楽		
2165 02	B				9月中旬終日	総合教育センター	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	106 音楽
2165 03	B				9月中旬終日	総合教育センター	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
2166 00	A	家庭科実技講習会(小・中・義・高・特)～家庭科の基礎的な実技の指導力を身に付けよう～	小学校、中学校及び義務教育学校並びに高等学校、特別支援学校の家庭科において、教科指導の基礎的な内容及び教科指導の上で必要な実技指導に関する研修を通して、日々の実践に生かす指導方法を学ぶ。		5月中旬	岐阜県学校給食会	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	108 家庭・福祉		
2167 00	A	法曹三者から学ぶ司法の仕組み～法曹三者の話から、司法の仕組みに対する理解を深めよう～	各校種における法教育の在り方について、検察官、弁護士、裁判官の講義や、裁判所や検察庁の見学を通して、具体的な実践方法について考える。		8月下旬終日	岐阜地方検察庁	◆	◆	◆	◆	－	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	102 社会・地理歴史・公民		
2168 00	B	J E T プログラム 岐阜県外国語指導助手の指導力向上研修～ALTとの関係づくり、授業づくりに向けて～	J E T プログラムに参加しているA L T が効果的な授業を行うため、必要な知識・指導技術について、講義・演習や教材交流を通して実践的に学ぶ。 【申込等については別途案内】	ALT担当者等	10月中旬	総合教育センター	－	◆	◆	◆	－	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	111 外国語活動・外国語		
2169 00	B	薬物乱用防止教室講習会(体育保健領域・特別活動等)～薬物乱用防止教室のさらなる充実のために～	薬物乱用防止教育の更なる充実に向け、薬物乱用防止教室を行うための最新の知見と実践力を身に付ける。		9月から11月頃予定	西濃地区中学校	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	110 体育・保健体育		
2170 01	B	養護教諭・栄養教諭の実践から学ぶ～健康教育・食育の在り方～	健康教育・食育の在り方について、養護教諭、栄養教諭が行っている実践から学び、交流することを通して、自身の保健室経営や食育に生かす。	2～6年目の栄養教諭・学校栄養職員	12/9(水)	全日：総合教育センター	－	◆	◆	◆	◆	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	207 健康教育		
2170 02	B	健康教育・食育の在り方～	健康教育・食育の在り方について、養護教諭、栄養教諭が行っている実践から学び、交流することを通して、自身の保健室経営や食育に生かす。	12年目までの栄養教諭・学校栄養職員	12/9(水)	午前：県給食会 午後：総合教育センター	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	207 健康教育		
2171 00	A	理科実践講座(小・中・義理科)～教材開発、授業改善、指導力向上の自己課題に取り組む～	教材開発、指導力の向上や授業改善のために、扱う教材の理解や発達段階に応じた系統的な指導等について、講義や演習、実践交流等を通して参加者同士で考えると共に、自己課題を設定し、研究を進め、理科教員としての資質・能力を向上させる。 ※第3回目の午後は、講座番号217300 科学教育シンポジウムに参加します。そのため、講座番号217300の申込みも同時に行ってください。 (①自己課題に応じた年間テーマの設定、児童生徒の実態や課題の交流、実践方途等の検討、②中間実践交流、評価の演習等、③実践のまとめの発表、小中高の交流、午後は科学教育シンポジウム) ★指導と評価の一体化		①5月PM (予定) ②9月PM (予定) ③1月下旬終日 (予定)	①総合教育センター ②総合教育センター ③総合教育センター	－	◆	－	－	－	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	104 理科			
2172 00	A	理科教育講座(高 理科)～生徒も自分も納得する授業づくり！～	教材開発、指導力を身に付けるために、研究授業や実践交流等を通して自己課題を設定し、研究を進める。県内の理科教育の推進に貢献できる実践の普及を図る。 ※第3回目の午後は、講座番号217300 科学教育シンポジウムに参加します。そのため、講座番号217300の申込みも同時に行ってください。		①6月中旬 ②9月中旬 ③1月下旬	①総合教育センター ②県立高等学校 ③総合教育センター	－	－	－	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	104 理科		

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標 項目									開催方法			検 索
							幼 認	小 義	中 義	高	特 殊	経 営	生 徒	学 習	形 成	充 実	貢 献	学 習 指 導	生 徒 指 導	経 営 分 掌	特 別 支 援	I C T 等	保 健 管 理	健 康 指 導	給 食 管 理	食 の 指 導	
☆2173 00	B	科学教育シンポジウム	各校種による研究発表、専門講師による講演、受講者同士の意見交換を通じて、科学教育の実践的な知見を深め、授業改善と指導力向上を図る。 【217100理科実践講座（小中義 理科）と217200理科教育講座（高理科）の受講者は本研修を受講してください。】		1月下旬	総合教育センター	－◆－	－◆－	－◆◆		○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	104 理科
2174 01	A			指定者	①5月下旬 ②7月上旬 ③11月中旬	①勤務校 ②総合教育センター ③総合教育センター	－	－	－◆		○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	104 理科
2174 02	A	研究開発講座(高 理科実験教材開発) ～協働で開発しよう、実験教材～	生徒が観察、実験を中心とした探究の過程を通じて課題を解決したり、新たな課題を発見したりする経験をより充実させるため、理科演習実験や実験書の開発・改善について研究を行う。	岐阜北地区の実習教諭および実習助手	①5月下旬 ②7月上旬 ③11月中旬	①県立高等学校 ②県立高等学校 ③県立高等学校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	104 理科	
2174 03	A			中濃地区の実習教諭および実習助手	①5月下旬 ②7月上旬 ③11月中旬	①県立高等学校 ②県立高等学校 ③県立高等学校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	104 理科
☆2175 01	B	教科指導力向上サポート講座 (高・特)～教科担当主事が、訪問やオンライン等により、講義やワークショップ、授業研究を行います！～	教科担当主事による講義やワークショップ等を通して学習指導要領実施上の課題や疑問等についての解決策など各校の実態を踏まえながら共に考え、指導計画や学習指導の改善を図る。※申込みは別途開催要項HPに掲載の申込用紙(様式1)にて。	01:国語	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般	
☆2175 02	B			02:地歴公民	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般
☆2175 03	B			03:数学	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般
☆2175 04	B			04:理科	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般
☆2175 05	B			05:外国語	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般
☆2175 06	B			06:保健体育	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般
☆2175 07	B			07:音楽	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般
☆2175 08	B			08:美術	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般
☆2175 09	B			09:書道	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般
☆2175 10	B			10:家庭	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般
☆2175 11	B			11:福祉	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般
☆2175 12	B			12:農業	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般
☆2175 13	B			13:工業	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般
☆2175 14	B			14:商業	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般
☆2175 15	B			15:情報	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般
☆2175 16	B			16:生活単元学習	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般
☆2175 17	B			17:自立活動	希望日	勤務校	－	－	－◆		○	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100 教科全般

選択研修 生徒指導																									
2201 00	A	生徒指導特別講座 ～生徒の危機管理能力を育てる～	ネット依存（ゲーム障害）による子どもの行動の変化や依存が子どもの成長に与える影響についての理解と意識を高め、依存の兆候を早期に把握し、適切な対応をとることができる能力を育成する。		未定	勤務校	－◆－	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	－	♥	－	－	♥	－	－	－	－	204 生徒指導

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標 項目								開催方法			検 索		
							幼 認	小 義	中 義	高	特	形 成	向 上	充 実	貢 献	学 習 指 導	生 徒 指 導	経 営 分 掌	特 別 支 援	I C T 等	保 健 管 理	健 康 指 導	給 食 管 理	食 の 指 導	集 合		同 双	オ ナ テ
2202 01	A	特別活動 指導力向上講座(小・義)～集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成する特別活動の在り方～	集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせながら、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、資質・能力を育むことができる特別活動の充実を図るために、講義や交流等を通して共に考える。		7月上旬	総合教育センター	－◆	－◆	－	－	○	○	○	○	○	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	－	118 特別活動		
2202 02	A	特別活動 指導力向上講座(中・義)～集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成する特別活動の在り方～	集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせながら、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、資質・能力を育むことができる特別活動の充実を図るために、講義や交流等を通して共に考える。		6月下旬	総合教育センター	－◆	－◆	－	－	○	○	○	○	○	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	－	118 特別活動		
2203 00	A	学級経営講座(小・義)～児童がよりよく生きる力を獲得することができる学級経営の在り方を学ぼう～	学習や生活の基盤として、教師と児童との信頼関係及び児童相互のよりよい人間関係を育てる学級経営の充実を図るためのポイントを講義や演習、実践交流を通して学ぶ。		5月中旬	総合教育センター	－◆	－◆	－	－	○	○	○	○	○	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	－	118 特別活動		
2204 00	A	学級経営講座(中・義)～生徒がよりよく生きる力を獲得することができる学級経営の在り方を学ぼう～	学習や生活の基盤として、教師と生徒との信頼関係及び生徒相互のよりよい人間関係を育てる学級経営の充実を図るためのポイントを講義や演習、実践交流を通して学ぶ。		6月中旬	総合教育センター	－	－◆	－◆	－	○	○	○	○	○	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	－	118 特別活動		
2205 00	A	高等学校のホームルーム経営	教職の基礎形成を図るため、ホームルーム経営に関する基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、実践的指導力を高める。		7/3(金)終日	総合教育センター	－	－	－◆	◆	－	○	－	－	－	－	♥	♥	－	－	－	－	▲	－	－	118 特別活動		
2206 01	B	キャリア教育基礎講座(基礎形成)～自校での教育活動をもつめ、キャリア教育をすめよう～	01:小・中・義におけるキャリア教育 02:高・特におけるキャリア教育		12/11(金)AM(予定)	勤務校	－◆	－◆	－◆	－	○	○	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	118 特別活動		
2206 02	B				12/11(金)PM(予定)	勤務校	－	－	－◆	◆	◆	○	○	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	118 特別活動	
2207 00	B	キャリア教育実践講座～キャリア発達を促すキャリアカウンセリングの充実を！～	子どものキャリア形成の過程や、キャリアカウンセリングの理論、キャリアパスポートの活用方法等について、演習を通して具体的に学ぶ。		11/16(月)終日(予定)	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	－	○	○	－	－	－	♥	－	－	－	－	▲	－	－	118 特別活動			
2208 00	B	生徒指導基礎講座(小・中・義)～事例を通して学ぶいじめへの対応～	生徒指導の基盤となる「児童生徒理解」や「児童生徒の居場所づくり・絆づくり」について、生徒指導提要进行しながら学ぶとともに、「いじめ」の問題に対し、どのように対応していくとよいのか、具体的な事例等を通してその対応力を身に付ける。 ※特別支援学校小・中・高の教職員も受講可能		9/9(水)PM	総合教育センター	－	◆	◆	－	◆	○	○	－	－	－	♥	－	－	－	－	▲	－	－	204 生徒指導			
2209 00	A	生徒指導基礎講座(高・特)～事例を通して学ぶ問題行動対応～	生徒指導の基盤となる「生徒指導理解」「より良い人間関係づくり」「児童生徒との信頼関係づくり」や「いじめ・虐待の問題」について学び、生徒指導の基本的な知識や対応を身に付ける。		7/1(水)PM	勤務校	－	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	♥	－	－	－	－	－	▲	－	204 生徒指導			
2210 00	A	「魅力ある学校づくり」講座～(仮)発達支持的生徒指導でトラブルを未然に防止する～	国立教育政策研究所が推進する「魅力ある学校づくり調査研究事業」をもとに、いじめ未然防止や不登校支援について理解を深め、実践力を身に付ける。		5/13(水)PM	勤務校	－	◆	◆	－	○	○	○	○	○	－	♥	－	－	－	－	－	▲	－	204 生徒指導			
2211 01	B	臨床心理士による児童生徒の発達特性を踏まえた教育相談の在り方 ～子供の実態を捉えた教育相談の在り方を見つめ直そう～	教職の基礎を固めるために、教育相談を実際にどのようなものか、具体的事例を踏まえながら、子供の特性に応じた聞き取り方、答え方、導き方など、児童生徒の心と向き合った教育相談が実践できる能力を身に付ける。		11月	総合教育センター																			202 教育相談			
2211 02	B					中濃総合庁舎																					202 教育相談	
2211 03	B					恵那総合庁舎			◆	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	－	♥	♥	－	－	－	▲	－	－	202 教育相談
2211 04	B					飛騨総合庁舎																						202 教育相談
2212 00	A	教育相談基礎講座～子どもたちの心の成長を支えるために～	学校における教育相談に関する基本的な知識、より良い人間関係づくりのための技法等の基礎を学び、実践に生かす。		6/26(金)(予定)	勤務校	◆	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	－	♥	－	－	－	－	－	▲	－	202 教育相談		

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標 項目								開催方法			検 索	
							幼 認	小 義	中 義	高	特 定	形 成	充 実	貢 献	学 習 指 導	生 徒 指 導	経 営 分 掌	特 別 支 援	I C T 等	保 健 管 理	健 康 指 導	給 食 管 理	食 の 指 導	集 合	同 双		オ ナ テ
221300	B	教育相談実践研修会 ～教育相談課題の理解と対応～	児童生徒の心に関わる今日の課題に焦点を当て、専門家による講話から実践に活かせる具体的な知識の習得、資質の向上を目指す。		10/29(木)(予定)	勤務校	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	202 教育相談	
221401	A		01：（参集）適切な適応指導や日本語指導ができるようになるために、外国人児童生徒等の日本語能力の把握の仕方や日本語指導基礎について、講義・演習を通して学ぶ。 02：（授業参観）日本語指導の在り方について、実践者の授業を通して学ぶ。また、自己探究課題を設定する。外部講師を招聘予定。		日程調整中	総合教育センター	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	111 外国語活動・外国語	
221402	B	外国人児童生徒等への指導力向上講座 ～外国につながる子のことばの力を適切にみとり、日本語指導や日本語指導の基礎について、講義・演習を通して学ぶ。			日程調整中	未定（小または中で1校予定）	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	111 外国語活動・外国語
221403	B		03：（参集）適切に日本語指導をできるようにするために、勤務校にて実践した内容を交流・発表し、外部講師からの評価をもとにして、今後の指導の参考にする。外部講師を招聘予定。		日程調整中	総合教育センター	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	111 外国語活動・外国語	
221501	A	国際理解教育講座 ～国際理解教育、多文化共生を理解・体験する～	国際理解教育や多文化共生／多様な社会について学びたい方を対象に、授業に取り入れるためのアクティビティや手法についてワークショップを通して学ぶ。講師に国際理解教育の実践経験が豊富なファシリテーターを招き、参加型学習の体験を通じて参加者同士で学び合い、学校で実践するためのヒントを得る。JICAの国際理解教育支援メニューを知り、授業への活用参考にする。01、02の両方を受講すること也可。		7/30(木)終日	総合教育センター	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	111 外国語活動・外国語	
221502	A			02：（参集）応用編（JICA海外協力隊などの海外経験があり、学校で国際理解教育を実践している経験者から、異文化体験等について聞くことで、外国籍児童生徒への理解深める。また、ワークショップ等を通して、実践力向上のための多様な参加型手法とアクティビティを学ぶ。）		7/31(金)終日	総合教育センター	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	111 外国語活動・外国語
選択研修 経営・分掌																											
230100	A	研修主事サポート出前講座 (小・中・義)～学び合いの文化の醸成をめざして～	各校の要望に応じて指導主事が学校に出向き、学び合い文化の醸成を図るための方法を研修主事と共に考える。また、年間を通じて関わりを持ち、各校の特色ある教育活動や校内研究なども支援する。（研修主事を支える講座） ※申込みは別途開催要項HPに掲載の申込用紙(様式1))にて	研修主事 (申込は、研修主事が行ってください。)	希望日(複数日)	勤務校	－	◆	－	－	○	○	○	○	－	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	100 教科全般
230200	B	人権教育講座 ～日常とつなげる「人間尊重の気風がみなぎる学校づくり」～	学校における人権教育を全教育活動で推進する指導者としての資質を、講義、研修を通して身に付ける。		12月中旬PM	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	203 人権教育	
230300	A	教師力を高めるメンタリングを身に付けよう！(高・特)～メンタリングを通して「学ぶ力と育てる力」の向上～	学校組織における職員間の関係を良好に築き、対話による気づきと助言により、自発的で自律的な成長を促す方法や手立てを学び、学校運営や教育活動に生かす。		7/2(木)PM	総合教育センター	－	－	◆	◆	○	○	○	○	♥	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	500 スキル向上・ICT	

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目								開催方法			検 索				
							幼認	小義	中義	高	特	形成	向上	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	I C T 等	保健管理	健康指導	給食管理	食の指導	集合		同双	オデ		
2304 00	B	ファシリテーション・グラフィック講座 ～要点を图示・構造化すること で、会議の成果を明確にしよう！～	授業や会議等における議論の内容を、すばやく可視化することで、内容を理解しやすく時間短縮することをめざして、わかりやすくまとめる・表現する力を身に付けるよう、講義や演習を通して学ぶ。 (230800ファシリテーションセッション講座内のグループ討議におけるペーパー等への可視化・構造化について詳しく学ぶ講座です。)		未定	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	—	—	♥	—	♥	—	—	—	—	—	▲	—	—	500 スキル向上・ICT	
2305 01	B	カリキュラム・マネジメント基礎講座 ～各学校の資源、特色を生かしたカリキュラム・マネジメントを考える～	日々の教育実践の改善を基盤として、各学校における自律的・持続的なカリキュラム・マネジメントの在り方を学ぶとともに、中央研修に参加した教員の実践事例報告を通して自校の実践を振り返り、専門性向上を目指す。		1/22(金)AM(予定)	勤務校	—	◆	—	—	—	○	○	○	○	—	—	—	♥	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	500 スキル向上・ICT	
2305 02	B				1/22(金)PM(予定)	勤務校	—	—	◆	◆	◆	○	○	○	○	—	—	—	♥	—	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	500 スキル向上・ICT
2306 01	B	問いのデザイン講座	予測困難な社会で生き抜く子供たちを育成するために、授業等において、新たな課題を発見し意欲的に学習に取り組むために必要不可欠な「問い」に焦点を当てて、演習を中心に学ぶ。	01:集合	未定	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	—	♥	—	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	500 スキル向上・ICT	
2306 02	B			02:オンライン	未定	勤務校	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	—	♥	—	—	—	—	—	—	—	▲	—	—
2307 01	B	保護者との信頼度向上講座 ～保護者との協力体制を築こう！～	保護者と協力して指導に当たするために、初期対応を適切に行い、問題の早期解決を図ることや、保護者とうまく関係を築く方法について、講師の様々な学校現場の事例研究をもとに学ぶ。	01:希望者(新任教頭研修対象者を除く)	未定	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	—	♥	—	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	500 スキル向上・ICT	
2307 02	A			02:新任教頭研修対象者	未定	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	—	—	—	○	♥	—	♥	—	—	—	—	—	—	—	▲	—	—
2308 00	A	ファシリテーション講座 ～「場のデザイン力」「対人関係」「構造化」「合意形成」で、議論を活性化させよう～	学校・学年等の組織を支える人と人との相互関係促進を図るために、手立てや、学校・学年等の運営の視点について、講義と演習から学ぶ。		未定	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	—	—	—	♥	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	500 スキル向上・ICT	
2309 00	B	コーチング講座 ～力を引き出しモチベーションアップ！コーチングを身に付けて学校組織を豊かに～	相手の優れた能力を引き出しながら、自発的な行動を促すコミュニケーションスキルであるコーチングを様々な角度から学び、学校マネジメントに生かす。		未定	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	—	—	—	♥	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	500 スキル向上・ICT	
2310 00	A	学校防災力向上講座 D I G(災害図上訓練)初級編 ～タブレットを活用したDIG研修～	D I G(災害図上訓練)の講義を通して、学校や地域の防災に対する着眼点及び対策を学ぶ。また、タブレットを活用しながら児童生徒の自助・共助の態度を養うための指導について考える。		6月	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	—	—	—	♥	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	206 防災教育	
2311 00	A	学校防災力向上講座 H U G(避難所運営シミュレーション)初級編 ～被災地から学ぶHUG研修～	講師の被災地での実体験から、学校が避難所になったときに起こり得る事象について学び、事前に何をすればよいのか、実際のどのように動くのかについて考えていく。		6月	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	—	—	—	♥	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	206 防災教育	
☆2312 00	B	学校防災力向上講座 タイムライン作成初級編	気象災害の発生に備えて、発災時に団体や個人がどのような行動をとるのかを時系列で整理したタイムラインを作成し、その活用方法を講義と演習から学ぶ。		9月	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	—	—	—	♥	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	206 防災教育	
2313 01	A	防災教育スペシャリスト養成研修 ¹ ～関係機関と連携した災害時の学校の対応の在り方～	岐阜地方気象台との連携の中で、気象情報等からどのような判断・対応が適切であるかを検討する。	01:希望者	5月	総合教育センター																							206 防災教育	
2313 02	A			02:新任教頭研修対象者	5月	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	◆	◆	—	○	○	○	—	—	♥	—	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	206 防災教育
2314 01	A	防災教育スペシャリスト養成研修 ² ～子ども命を守りきる防災教育～	自校の「命を守る訓練」をより実践的なものにするために、現在のプランを見直す中で、事前の安全対策や防災教育の在り方について学ぶ。	01:希望者	6月	総合教育センター																							206 防災教育	
2314 02	A			02:新任教頭研修対象者	6月	総合教育センター	◆	◆	◆	◆	◆	◆	—	○	○	○	—	—	♥	—	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	206 防災教育

[illegible]

選択研修 特別な配慮や支援を必要とする幼児児童生徒への対応

[illegible]

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標 項目									開催方法			検 索
							幼認	小義	中義	高	特	形成	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	ICT等	保健管理	健康指導	給食管理	食の指導	集合	同双	オデ	
241800	A	重複障がい学級の指導 ～コア・スクールで基礎を学ぼう～	肢体不自由教育のコア・スクールで各専門分野領域のコア・ティチャーから重度重複障がい学級の指導に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、これらを基盤とした実践的指導力を身に付ける。		7月頃 終日	未定	－	－	－	◆	－	○	○	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	▲	－	－	201 特別支援教育	
241900	A	重複障がい学級の指導 ～実践者から学ぶ「からだ」の授業～	専門的な知識や技能を有し、重複障がい学級の指導を実践してきた実践者から「からだ」についての知識や技能を学ぶとともに実践の悩みや自己課題についての助言を受けて、明日からの授業実践力を高める。		7月頃 終日	総合教育センター	－	－	－	◆	－	○	○	○	♥	－	－	♥	－	－	－	－	▲	－	－	201 特別支援教育	
242000	A	重複障がい学級の指導 ～作業療法士と共に考える「個別課題」の授業～	重度重複障がい児に対する身体の動きの困難さの要因分析から適した姿勢づくりや手指操作課題について専門家(作業療法士等)の視点から学び、個に合わせた指導や授業実践力を高める。		7月頃 終日	総合教育センター	－	－	－	◆	－	○	○	○	♥	－	－	♥	－	－	－	－	▲	－	－	201 特別支援教育	
242100	A	重複障がい学級の指導 ～スイッチ教材をつくろう～	スイッチ教材を実際に作りながら、効果的な活用方法をコア・ティチャーから学ぶ。		8月頃 PM	特別支援学校(未定)	－	－	－	◆	－	○	○	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	▲	－	－	201 特別支援教育	
242200	A	基礎から学ぶ動作法～動作法の概論、実技を学ぶ～	心理リハビリテーションスーパーバイザーから動作法概論、実技を学び、実践に生かす。		8月頃 終日	総合教育センター	－	－	－	◆	－	○	○	－	♥	－	－	♥	－	－	－	－	▲	－	－	201 特別支援教育	
242301	A	動作法を活用した「からだ」の授業～実技演習を通して学ぶ～	心理リハビリテーションスーパーバイザーから動作法を活用した「からだ」の授業についての実技演習から、専門的な知識、技能を学び授業実践力を高める。 01：岐阜地区、西濃地区、美濃地区の特別支援学校教員	左記のとおり	7～8月頃 終日	総合教育センター	－	－	－	◆	－	○	○	○	♥	－	－	♥	－	－	－	－	▲	－	－	201 特別支援教育	
242302				左記のとおり	7～8月頃 終日	総合教育センター	－	－	－	◆	－	○	○	○	♥	－	－	♥	－	－	♥	－	－	－	▲	－	－

選択研修 I C T や情報・教育データの利活用

2501 01	A	生成AIの教育における活用講座	生成AI(人工知能)を用いたプロンプトエンジニアリングの演習を通して、生成AIについて理解を深めるとともに、教育における活用の可能性を学ぶ。	01：集合研修 01及び02は同一内容	8月下旬	総合教育センター	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	♥	－	－	－	▲	－	－	500 スキル向上・ICT
2501 02	A			02：オンライン研修 01及び02は同一内容		勤務校	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	♥	－	－	－	▲	－	－	500 スキル向上・ICT
2502 01	A	これだけでっちり！情報教育の基礎～ICT活用・著作権・情報管理の基礎を学ぶ～	情報活用能力、学校教育における著作権、情報セキュリティについての基礎基本の理解を深め、以後の教育実践や業務の見直しを図る。※高校・特支学校は、初任研と内容が重複しますので受講対象外です。	5/20(水)PM 01と02は同一内容	総合教育センター	勤務校	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	♥	－	－	－	▲	－	－	500 スキル向上・ICT
2502 02	A			5/27(水)PM 01と02は同一内容			－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	♥	－	－	－	▲	－	－	500 スキル向上・ICT
2503 01	A	◆放課後学べる！ミニICT講座～短時間でICTツールの基本的な使い方や使い慣れたソフトの新機能を学ぶ～	短時間で、ICTツールについて学ぶ、オンライン(オンデマンド)研修。今さら聞けないソフトの基本的な使い方や使い慣れたソフトの新機能について、学校にいながら学ぶ。 ※おもな研修内容がICTツールの基本的な操作や機能であることや、各自自治体によって、ICTツールの整備環境が異なりますので、自校に整備され利用できる環境であることを踏まえて、受講を検討してください。 ※本研修講座は、中堅教諭資質向上研修等の「自己課題に応じた研修」には代替できません。 ※育休明け、役職定年等でICTにブランクのある方も、気軽に参加してください。	01:Microsoft Forms	6月	勤務校	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	－	500 スキル向上・ICT
2503 02	A			02:Microsoft Teams	6月		－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	－	500 スキル向上・ICT
2503 03	A			03:MetaNoJi Classroom	6月		－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	－	500 スキル向上・ICT
2503 04	A			04:ipad	6月		－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	－	500 スキル向上・ICT
2503 05	A			05:ロイロノート	6月		－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	－	500 スキル向上・ICT
2503 06	A			06:百問繚乱	6月		－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	－	500 スキル向上・ICT
2503 07	A			07:manaba	6月		－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	－	500 スキル向上・ICT
2503 08	A			08:SKYMENU Cloud	6月		－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	－	500 スキル向上・ICT
2503 09	A			09:Google Workspace	7月		－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	－	500 スキル向上・ICT
2503 10	A			10:学習者用デジタル教科書	7月		－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	－	500 スキル向上・ICT

講座番号 (☆：新しい講座)	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	抽選 日 A/B	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種						キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目								開催方法			検 索
							幼認	小義	中義	高	特	形成	向上	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	ICT等	保健管理	健康指導	給食管理	食の指導	集合	同双	オデ	
2504 00	◆放課後学べる！ミニ著作権講座～短時間で学校教育における著作権について学びます～	A	短時間で、著作権について学ぶ、オンライン(オンデマンド)研修。学校教育における著作物の取り扱いについて、学校にいなから学ぶ。 ※本研修講座は、中堅教諭資質向上研修等の「自己課題に応じた研修」には代替できません。 【30分程度のミニ研修講座のため、研修履歴には残りません】		7月	勤務校	◆	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	500 ICT	スキル向上・ICT
2505 01	ICT活用実践研修(小・中・義・高・特)～1人1台端末と連携する学習支援ソフトの活用指導力を高める～	B	G I G Aスクール構想やオンライン学習等の整備に伴い、県内小学校、中学校、義務教育学校、高等学校の I C T活用指導力の向上を図るため、1人1台端末と連携する学習支援ツールの活用実践を通して、実践に生かすための活用指導力を身に付ける。		9/2(水)PM	総合教育センター	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT
2505 02		B			9/3(木)PM		－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT
2505 03		B			9/9(水)PM																						500 ICT	スキル向上・ICT
2505 04		B			9/10(木)PM		－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	♥	－	－	－	▲	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT
2505 05		B			9/16(水)PM																						500 ICT	スキル向上・ICT
2505 06		B		小・中・義・特	9/30(水)PM		－	◆	－	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	♥	－	－	－	▲	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT
2505 07		B		高・特	10/7(水)PM		－	－	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	♥	－	－	－	▲	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT
2505 08	ICT活用実践研修(特)～1人1台端末の活用と実践～	B	G I G Aスクール構想やオンライン学習等の急速な整備に伴い、特別支援学校のICT活用指導力の向上を図るため、1人1台端末と連携する学習支援ツールの活用実践を通して、実践に生かすための活用指導力を身に付ける。		10/21(水)PM	①総合教育センター ②勤務校	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	♥	－	－	－	▲	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT
2505 09		B			11/18(水)PM		－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	♥	－	－	－	▲	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT
2505 10		B			11/25(水)PM		－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	♥	－	－	－	▲	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT
2506 00	ICT活用実践研修(特)～1人1台端末の活用と実践～	A	G I G Aスクール構想やオンライン学習等の急速な整備に伴い、特別支援学校のICT活用指導力の向上を図るため、1人1台端末と連携する学習支援ツールの活用実践を通して、実践に生かすための活用指導力を身に付ける。		①7月頃終日 ②12月頃PM	①総合教育センター ②勤務校	－	－	－	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	♥	－	－	－	－	▲	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT
2507 01	小学校プログラミング講座～教育課程への位置付けを実践的に行う～	A	プログラミング教育を推進するため、「小学校プログラミング教育の手引」や様々な実践事例を基に学び、各教科等における論理的な思考力を高めるための指導力を身に付ける。		6/30(火)終日	総合教育センター	－	◆	－	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	♥	－	－	－	▲	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT
2507 02		A	02:Scratch		7/8(水)PM	総合教育センター	－	◆	－	◆	◆	○	○	○	○	♥	－	－	－	♥	－	－	－	▲	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT
2508 00	ホームページによる県立学校の情報発信講座～WordPressを活用した効率的な学校情報の発信～	A	WordPressの仕組みや基本的な作成技能等について実習を通して学び、効率的な学校情報の発信を行うための実践力を身に付ける。		6月	総合教育センター	－	－	－	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	♥	－	－	－	－	▲	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT
2509 01	校務のための表計算基礎・基本講座～校務処理の時短に役立つ機能の活用～	A	実用的な関数の利用、クロス集計やフィルターなどの各種機能など基礎的内容を学び、校務の効率化に役立つ知識と技術を身に付ける。G I G Aスクール構想における3つのOSそれぞれの表計算アプリについて取り扱う。		6/10(水)PM	総合教育センター	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	♥	－	－	－	－	▲	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT
2509 02		A			6/11(木)PM	総合教育センター	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	♥	－	－	－	－	▲	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT
2509 03		B			10/23(金)PM	総合教育センター	－	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	－	－	－	♥	－	－	－	－	▲	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目								開催方法			検 索				
							幼認	小義	中義	高特	形成	向上	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	ICT等	保健管理	健康指導	給食管理	食の指導	集合	同双		オデ			
251000	B	新しい学びの時代における著作権教育講座 ～1人1台端末環境、オンライン学習における著作権について学ぶ～	ICT環境を用いた授業や、オンラインを活用した学習活動を行う際に気を付けるべき著作権について学ぶ。		1/14(木)PM	勤務校	－◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	500 ICT	スキル向上・ICT
251100	A	情報モラル教育指導者養成講座 ～事例から学ぶ、ネット社会の危険性とその対応～	ネット社会の危険性に関する講話や実践を通して、教職員や児童生徒、保護者を対象としたネットトラブル等の対処法の講話を行うときに必要な知識やスキルを身に付け指導力を高める。		①6月 ②10月 ③1月	勤務校	－◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	500 ICT	スキル向上・ICT
251201	B	動画編集講座 ～教材としての動画活用のために～	わかりやすく伝わりやすい教材動画を作成するためのポイントを、専門講師の講義と実技演習を通して学ぶ。	01：動画編集アプリ（ios対応）	11月	総合教育センター	－◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	500 ICT	スキル向上・ICT	
251202	B			02：動画編集ソフトウェア	11月or12月			－◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	500 ICT	スキル向上・ICT
251300	B	デジタル・シティズンシップ教育のすすめ	デジタル社会を生き抜いていく子供たちに必要なデジタル・シティズンシップ教育について専門講師の講義を通して学ぶ。		11/4(水)PM	総合教育センター	－◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	500 ICT	スキル向上・ICT	
251400	B	クラウドを活用した個別最適な学びと協働的な学び	GIGAスクール構想による整備後の先にあるICT活用について理解を図り、今後の実践に生かすための知識を身に付ける。		9/29(火)PM	総合教育センター	－◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	500 ICT	スキル向上・ICT	
251500	A	e-Learning リスキングICT講座 ～文書作成、表計算、プレゼンテーション～	文書作成、表計算、プレゼンテーションソフトとウェアの活用について、基礎的・基本的な知識と技術を身に付ける。学び直したい方におすす。GIGAスクール構想における3つのOSすべてに対応する。		6月上旬～1月下旬	勤務校	◆	◆	◆	◆	－	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	500 ICT	スキル向上・ICT

選択研修 育児休業からの復帰支援のための研修

2601 00	A	育児休業からの復帰支援のための研修 ～育児と仕事の両立に向けて自分にとって合った働き方を考えよう～	現在の教育をめぐる社会の動向や岐阜県の児童生徒の実態、育児と仕事の両立を支援する制度等を知り、復帰後の不安や戸惑いを軽減するため、講義や交流を通し、自分に合った働き方について考える。		7/3(金)PM(予定)	自宅等	◆	◆	◆	◆																	302 育児休業

連携研修（大学）

3001 01	A	岐阜大学教職大学院との協働により、「教育法規(コンプライアンス・労務管理)」・「リーダーシップ論」・「教育改革(ICT教育)」・「インクルージブ教育」に係る講話・演習を通して、スクー	岐阜大学教職大学院との協働により、「教育法規(コンプライアンス・労務管理)」・「リーダーシップ論」・「教育改革(ICT教育)」・「インクルージブ教育」に係る講話・演習を通して、スクー	小中義	7/27(月)終日	勤務校	－◆	◆	－	－	－	○	－	－	♥	♥	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	400 大学・施設連携
				新任3主任(高特)	7/27(月)終日	勤務校	－	－	◆	◆	－	○	－	－	♥	♥	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	400 大学・施設連携
				高特	7/27(月)終日	勤務校	－	－	◆	◆	－	○	－	－	♥	♥	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	400 大学・施設連携
3002 01	A	岐阜大学教職大学院との協働により、「組織マネジメント」・「学校評価」・「学校の危機管理」・「学校の事件・事故」に係る講話・演習を通して、スクー	岐阜大学教職大学院との協働により、「組織マネジメント」・「学校評価」・「学校の危機管理」・「学校の事件・事故」に係る講話・演習を通して、スクー	小中義	7/30(木)終日	勤務校	－◆	◆	－	－	－	○	－	－	♥	♥	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	400 大学・施設連携
				新任3主任(高特)	7/30(木)終日	勤務校	－	－	◆	◆	－	○	－	－	♥	♥	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	400 大学・施設連携
				高特	7/30(木)終日	勤務校	－	－	◆	◆	－	○	－	－	♥	♥	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	400 大学・施設連携
3003 01	A	岐阜大学教職大学院との協働により、「今日の教育課題」・「カリキュラム・マネジメント論」・「授業開発論」・「地域との連携・協働」に係る講話・演習を通して、スクー	岐阜大学教職大学院との協働により、「今日の教育課題」・「カリキュラム・マネジメント論」・「授業開発論」・「地域との連携・協働」に係る講話・演習を通して、スクー	小中義	8/18(火)終日	勤務校	－◆	◆	－	－	－	○	－	－	♥	♥	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	400 大学・施設連携
				新任3主任(高特)	8/18(火)終日	勤務校	－	－	◆	◆	－	○	－	－	♥	♥	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	400 大学・施設連携
				高特	8/18(火)終日	勤務校	－	－	◆	◆	－	○	－	－	♥	♥	♥	♥	♥	－	－	－	－	－	▲	－	400 大学・施設連携

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種	キャリアステージ	本研修において重点を置いている指標 項目	開催方法			検 索	
										集合	同双	オ二		
							幼認		学習指導	食の指導				
							小義		生徒指導	給食管理				
							中義		経営分掌	健康指導				
							高		特別支援	保健管理				
							特		ICT等					
								貢献						
								充実						
								向上						
								形成						

連携研修

(県美術館・県博物館等の文化施設)

3101 00	B	授業に生かす考古学講座【文化財保護センター】 ～本物に触れる感動を！興味・関心を高める授業づくり～	本物の遺物に触れる活動を通して、ふるさとの文化財から学ぶことのよさを実感する。また、発掘調査の成果を授業で生かす具体的な方法を知ること、社会科以外の教科においても体験や実物から学ぶ意義について考える機会とし、ふるさと教育に関する指導力の向上を図る。		11月終日(予定)	文化財保護センター	◆	◆	◆	◆	♥	—	—	—	—	—	—	—	—	▲	—	400 大学・施設連携
3102 01	A	博物館活用講座【岐阜県博物館】 ～自然観察やバックヤード見学等を通して博物館の魅力・活用方法を学ぶ～	学校や園での岐阜県博物館の活用を目指し、博物館周辺の自然観察や館内収蔵物、館内展示物の見学を通して、博物館の魅力や活用方法を理解するとともに、学校や園での博物館の活用について考える。 01：春の自然観察 自然観察や館内見学、博物館の活用例の紹介から、学校や園での活動や教科等の活用について交流する。		5月終日(予定)	岐阜県博物館	◆	◆	◆	◆	♥	○	○	○	○	—	—	—	—	▲	—	400 大学・施設連携
3102 02	B		(01と02は同一内容の講座です。開催時期が違いため、野外観察時に観察する動植物の対象が変わることがあります。) 02：秋の自然観察 自然観察や館内見学、博物館の活用例の紹介から、学校や園での活動や教科等の活用について交流する。		10月終日(予定)	岐阜県博物館	◆	◆	◆	◆	♥	○	○	○	○	—	—	—	—	▲	—	400 大学・施設連携
3103 00	B	博物館活用講座【瑞浪市化石博物館】 ～地層の観察、化石採集・化石クリーニングを体験して博物館の魅力・活用方法を学ぶ～	地質に関する演習を学校や園の活動につなげることを目指し、瑞浪市化石博物館や地層の見学、化石採集・化石クリーニングを通して、地質や自然観察等に関する指導力を向上させる。		10月終日(予定)	瑞浪市化石博物館	◆	◆	◆	◆	♥	○	○	○	○	—	—	—	—	▲	—	400 大学・施設連携
3104 01	A	先端科学技術体験講座(光触媒、電子顕微鏡)【サイエンスワールド】～好奇心をくすぐる体験！～	先端技術を体験し、新たな知識に触れることで、学校や園における探究的な活動の指導力の向上を図る。		6月下旬	サイエンスワールド	◆	◆	◆	◆	♥	○	○	○	○	—	—	—	—	▲	—	400 大学・施設連携
3104 02	B		02：「電子顕微鏡」を操作し、身近なものや生物を観察すること、その特徴を理解する。		11月中旬	サイエンスワールド	◆	◆	◆	◆	♥	○	○	○	○	—	—	—	—	▲	—	400 大学・施設連携
3105 01	A	ものから学ぶサイエンス体験講座【サイエンスワールド】 ～どんぐり・プラスチックについて様々な見方を動かして促せる体験を通して、探究的な活動の指導力を向上させる。	学校や園での施設の利用や科学技術や環境問題、森林保護等に関する活動の工夫を目指し、どんぐりやプラスチックの特徴を様々な見方を動かして促せる体験を通して、探究的な活動の指導力を向上させる。		6月AM(予定)	サイエンスワールド	◆	◆	◆	◆	♥	○	○	○	○	—	—	—	—	▲	—	400 大学・施設連携
3105 02	A		02：どんぐりから学ぶ生態 どんぐりの特徴や生態を知る観察やものづくりを行い、森林保護等について話し合い、学校や園での活用方法を考える。		6月PM(予定)	サイエンスワールド	◆	◆	◆	◆	♥	○	○	○	○	—	—	—	—	▲	—	400 大学・施設連携
3106 00	B	美術館活用講座【岐阜県美術館】 ～感性を動かさせて、美術館で活動に浸る一日～	美術館と学校との連携による創造活動の充実を知り、さらに鑑賞指導力を高めるために、岐阜県美術館の展示をもとに「対話型鑑賞」の体験や作陶体験を行い、美術館と連携した鑑賞活動や指導方法を共に考える。		10/8(木)終日	岐阜県美術館	—	◆	◆	◆	♥	○	○	○	○	—	—	—	—	▲	—	400 大学・施設連携
3107 00	B	美術館活用講座【岐阜県現代陶芸美術館】 ～感性を動かさせて、美術館での活動に浸る一日～	美術館と学校との連携による創造活動の充実を知り、さらに鑑賞指導力を高めるために、岐阜県現代陶芸美術館の展示をもとに「対話型鑑賞」の体験や作陶体験を行い、美術館と連携した鑑賞活動や指導方法を共に考える。		11/13(金)終日	岐阜県現代陶芸美術館	—	◆	◆	◆	♥	○	○	○	○	—	—	—	—	▲	—	400 大学・施設連携

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目								開催方法			検 索																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
							幼認	小義	中義	高	特	形成	向上	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	ICT等	保健管理	健康指導	給食管理	食の指導	集合		同双	才テ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
310801	B	野外で学ぶ体験講座【森林文化アカデミー】 ～01：自然遊びを考えよう～ ～02：屋外を活用した授業展開を考えよう～	指導者の自然体験を深めるとともに、自然体験学習の理論と指導法を身に付け、各校種における指導力向上と学校現場での活用を目指す。	01：自然の中で、体を動かしながら動かす実践活動を行う。 02：屋外のメリットを活用した授業展開の体験と手法を学ぶ。	10/23(金)(予定) 11月上旬	森林文化アカデミー ①森林文化アカデミー ②美濃加茂市立山之上小学校 森林文化アカデミー	◆	◆	—	◆	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

高校教育課の研修

4101 01	A	高等学校・特別支援学校 人権教育教員研修会	高等学校、特別支援学校における人権教育の推進を図るため、部活差別(同和問題)をはじめとした様々な人権課題に関する正しい理解と認識を深め、各校の人権教育の推進状況、具体的な取組などについて実践交流を行い、人権教育の一層の充実に資する。	5/27(水)PM	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	203 人権教育
4101 02	B			各高等学校、特別支援学校の数学の担当教諭又は常勤講師	11/5(木)PM	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	203 人権教育
4102 00	B	高等学校・特別支援学校 人権教育担当者連絡会	高等学校及び特別支援学校における人権教育の推進について連絡、協議等を行い、人権教育担当者の資質向上及び人権教育の一層の充実に資する。	1/28(木)PM	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	203 人権教育
4103 00	B	高等学校道徳教育教員研修	高等学校における人間としての在り方生き方に関する教育の推進を図るため、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の在り方についての理解を深める。	未定(10月～12月)	可茂地区の公立高等学校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	116 道徳
☆4104 01	A	高等学校道徳教育課程講習会	教育課程の理解を深める	01:国語	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	100 教科全般
☆4104 02	A			02:地理歴史・公民	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	100 教科全般
☆4104 03	A			03:数学	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	100 教科全般
☆4104 04	A			04:理科	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	100 教科全般
☆4104 05	A			05:保健体育	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	100 教科全般
☆4104 06	A			06:芸術（音楽）	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	100 教科全般
☆4104 07	A			07:芸術（美術・工芸）	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	100 教科全般
☆4104 08	A			08:芸術（書道）	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	100 教科全般
☆4104 09	A			09:外国語	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	100 教科全般
☆4104 10	A			10:生活産業（家庭）	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	100 教科全般
☆4104 11	A			11:生活産業（福祉）	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	100 教科全般
☆4104 12	A			12:情報	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	100 教科全般
☆4104 13	A			13:農業	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	100 教科全般
☆4104 14	A			14:工業	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	100 教科全般
☆4104 15	A			15:商業	勤務校	－	－	◆	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	－	100 教科全般

講座番号 (☆:新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆:履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)		対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目										開催方法			検 索
																										集合	同双	オネ	
4105 01	A	校務支援システム(e-教務)担当者研修(高)	校務支援システム担当者に対して、エフワンより、基礎から応用までの操作方法について、研修を行う。*R8年度より、参集型に変更。	01:(参集型) 基本的な機能、操作について	校務支援システム担当者(希望者)	4月下旬	総合教育センター	幼認	小義	中義	高	特	形成	向上	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	ICT等	保健管理	健康指導	給食管理	食の指導	▲	—	—	700 基本研修
4105 02	B			02:(参集型) 年次更新作業の方法について	校務支援システム担当者(希望者)	2月上旬		総合教育センター	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

特別支援教育課の研修

[illegible]

講座番号 (☆：新しい講座)	抽選 日 A/B	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目								開催方法			検 索					
							幼認	小義	中義	高	特	形成	向上	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	ICT等	健康管理	健康指導	給食管理	食の指導	集合		同双	オデ			
4206 00	A	発達障がい支援担当教員養成事業 ～レベルアップ研修	特別支援学級及び、言語障がいを対象とする通級指導教室の担当教員を対象とし、自己課題に応じた研修を実施することにより、専門性及び実践的指導力の向上を図る。 【言語通級指導教室担当者は、241200集まれ！言語通級指導教室集合研修～地域、県内でつながり、互いに学び合おう～を申し込む】 【特別支援学級担当者は、241100特別支援学級の実践者と学び合う授業づくりを申し込む】	特別支援学級及び言語通級指導教室担当2～5年目の希望者	①6月頃PM ②7月頃 ③9・10月 ④1月頃PM ※②は総合教育センターの指定講座を申し込む ※③は調整の上決定	勤務校もしくはは総合教育センター	－	◆	◆	－	－	－	○	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	▲	▲	－	201 特別支援教育				
4207 00	A	発達障がい支援担当教員養成事業 マネジメント研修 ～聞きたい 知りたい 特別支援教育～	園・小・中・義務教育学校の校長（副校長）・教頭・主幹教諭	園・小・中・義務教育学校の校長（副校長）・教頭・主幹教諭	①5月頃PM ②7月PM ③9月PM	総合教育センター	◆	◆	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	▲	▲	－	201 特別支援教育			
☆4208 00	A	発達障がい支援担当教員養成事業 指導力アップ研修 ～明日からの通級の授業に生きるノウハウ～	通級指導教室実践者から様々な事例に応じた具体的な指導方法を学び、通級指導教室担当者の指導力向上を図る。	発達障がいを対象とする通級指導教室担当者	8月 午前・午後・終日から選択する	総合教育センター	－	◆	◆	－	－	－	○	－	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	－	201 特別支援教育				
4209 00	A	発達障がい支援担当教員養成事業 ベーシック研修【高等学校】	研修講師の講義やオンデマンド動画の視聴等を通して、発達障がい支援の基本的な内容の習得及び専門性、実践的指導力の向上を図る。		①6月頃 ②8月頃 ③9月頃 ④10月頃 ⑤11月頃 ⑥2月	勤務校	－	－	◆	◆	－	－	○	－	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	▲	▲	201 特別支援教育			
4210 01	A	新任特別支援教育コーディネーター研修会【幼小中義】	発達障がいを含め、障がいのある幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに対応するとともに、校内支援体制の整備を推進するため、特別支援教育コーディネーターとして必要な最新の知識や情報の習得と実践力を身に付ける。	令和8年度に新しく特別支援教育コーディネーターに指名された幼稚園、幼児保健型認定こども園、幼稚園も園、小学校、義務教育学校の教員。	①5月頃PM ②10月頃PM	勤務校	－	◆	◆	－	－	－	○	－	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	201 特別支援教育		
4210 02	A			－			◆	◆	－	－	－	○	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	201 特別支援教育	
4210 03	A			－			◆	◆	－	－	－	○	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	201 特別支援教育
4210 04	A			－			◆	◆	－	－	－	○	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	201 特別支援教育
4210 05	A			－			◆	◆	－	－	－	○	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	201 特別支援教育
4210 06	A			－			◆	◆	－	－	－	○	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▲	▲	201 特別支援教育
4211 00	A	新任特別支援教育コーディネーター研修会【高特】	発達障がいを含め、障がいのある幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに対応するとともに、校内支援体制の整備を推進するため、特別支援教育コーディネーターとして必要な最新の知識や情報の習得と実践力を身に付ける。	令和7年度に新しく特別支援教育コーディネーターに指名された特別支援学校及び高等学校の教員。	①5月頃PM ②10月頃PM	勤務校	－	－	◆	◆	－	－	○	－	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	▲	▲	201 特別支援教育			
☆体育健康課の研修																															
4301 01	A	運動部活動指導技術向上講習会～指導の引き出しをふやそう～	01:バドミントン（女子指導）		5月	〇ＫＢぎふ清流アリーナ	－	－	◆	◆	◆	○	○	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	110 体育・保健体育			
4301 02	A		02:トレネーニング	講義と演習を通して、種目の特性に合わせた合理的かつ効果的・効率的な指導方法や練習内容について学ぶ。	6月	〇ＫＢぎふ清流アリーナ	－	－	◆	◆	◆	○	○	－	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	110 体育・保健体育		
4301 03	A		03:ソフトラテニス		6月	〇ＫＢぎふ清流アリーナ	－	－	◆	◆	◆	○	○	－	－	－	－	－	♥	－	－	－	－	－	－	▲	－	－	110 体育・保健体育		

講座番号 (☆：新しい講座)	講座名～サブタイトル (◆：履歴に残さない講座)	内 容 (ねらい、形態、日程等)	対 象	期 日	会 場	校 種				キャリアステージ				本研修において重点を置いている指標項目								開催方法			検 索											
						幼認	小義	中義	高特	形成	向上	充実	貢献	学習指導	生徒指導	経営分掌	特別支援	ICT等	保健管理	健康指導	給食管理	食の指導	集合	同双		オデ										
4302 00	A	部活動ガイドラインに沿った研修会	管理職 部活動担当者	5月	岐阜県庁20階会議室	—	—	◆	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	110 体育・保健体育			
4303 00	B	遊びを活用した体力向上指導者講習会～楽しい体育授業の極意～		11/4(水)PM(予定)	OK B ぎふ清流アリーナ	—	◆	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	110 体育・保健体育			
4304 00	B	武道(剣道)指導者講習会～安全で楽しい柔道の指導方法を学ぶ～		11/6(金)PM(予定)	OK B ぎふ清流アリーナ	—	—	◆	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	110 体育・保健体育		
4305 01	A	幼児運動遊び(ACP)指導者講習会～遊びを通じた体力向上マネジメントの在り方～		6/4(木)PM	未定	◆	◆	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	110 体育・保健体育		
4305 02	B			10/23(金)PM	未定	◆	◆	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	110 体育・保健体育	
4306 00	B	令和8年度高等学校体育実技指導者講習会及び体力向上マネジメント講習会	保健体育科教員	11/25(水)(予定)	OK B ぎふ清流アリーナ	—	—	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	110 体育・保健体育	
4307 00	A	栄養教諭・学校栄養職員研修会	公立学校の栄養教諭・学校栄養職員	6月初旬	岐阜県庁 ミナモホール	—	◆	◆	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	207 健康教育	
4308 01	A	学校保健講習会①(高校・特支)	養護教諭 保健主事	6/23(火)	ミナモホール、 勤務校	—	◆	◆	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	207 健康教育	
4308 02	B	学校保健講習会②(高校・特支)	養護教諭 保健主事	2/4(木)	勤務校	—	◆	◆	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	207 健康教育	
☆4309 00	A	「運動好き・体育好きを育てる」授業づくり講座(小・中・義・体育・保健体育)指導主事が指導案づくりからサポートします！～		①5月 ②9月 ③10月～11月 ④2月	①オンライン ②総合教育センターもしくは岐阜県庁 ③授業提供校 ④オンライン	—	◆	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	110 体育・保健体育	
☆学校安全課の研修																																				
4401 01	A	岐阜県小・中・義・高・特生徒指導研修会	小 学 校 教 員	7/22(水)PM	総合教育センター	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	204 生徒指導	
4401 02	A		中・義務教育学校の教職員	7/22(水)PM	総合教育センター	—	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	204 生徒指導
4401 03	A		高等学校の教職員	7/22(水)PM	総合教育センター	—	—	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	204 生徒指導
4401 04	A		特別支援学校の教職員	7/22(水)PM	総合教育センター	—	—	—	—	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	204 生徒指導



岐阜県教育委員会教育研修課

(岐阜県総合教育センター内)

〒500-8384 岐阜市藪田南 5-9-1

TEL: 058-271-3450

FAX: 058-276-6774

HP: <https://www.gifu-net.ed.jp/ggec/>